

TOTO

ウェブユーザーガイド

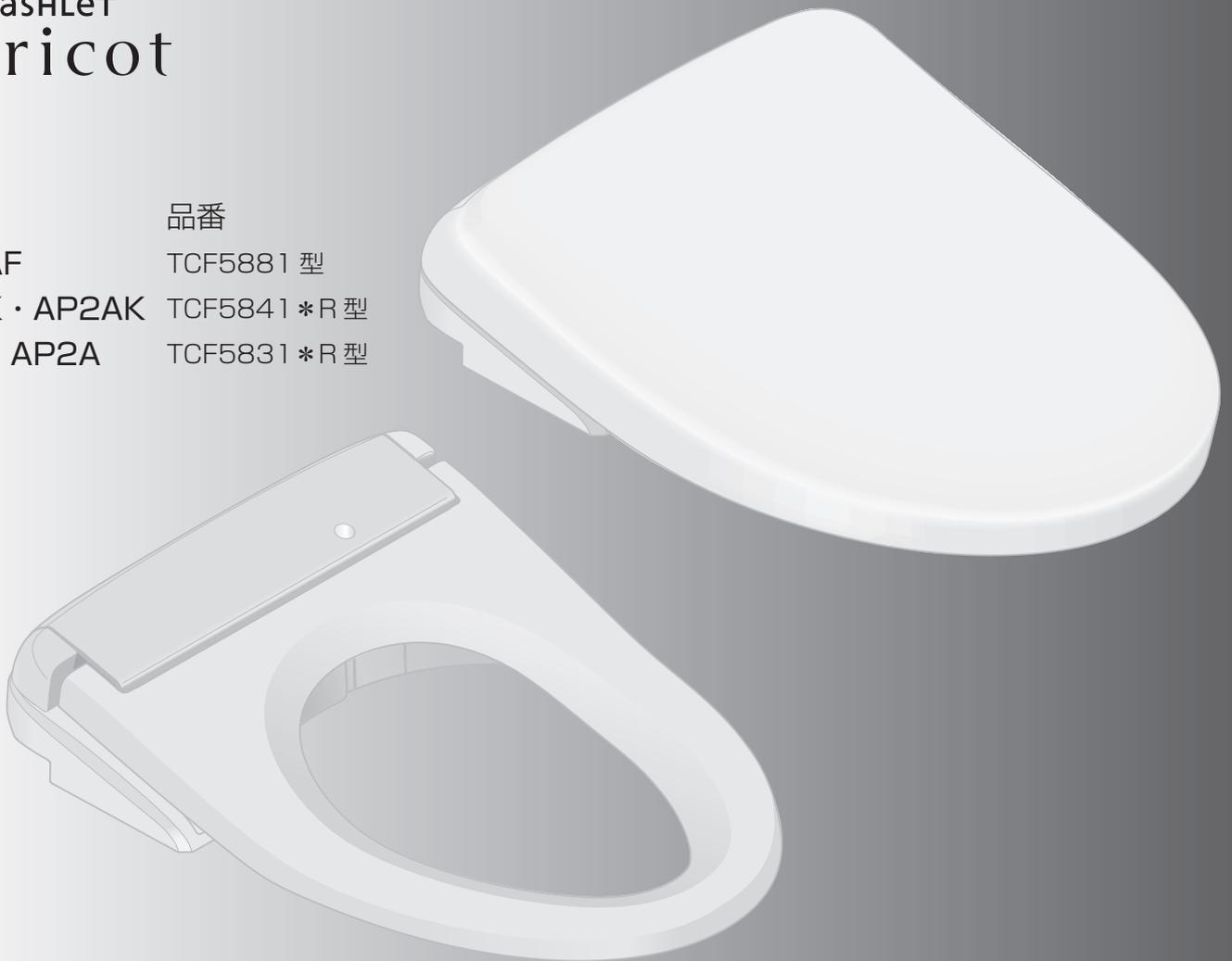
ウォシュレット® アプリコットP

「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です。



washLÉT apricot

機種	品番
AP2AF	TCF5881 型
AP2K・AP2AK	TCF5841 *R 型
AP2・AP2A	TCF5831 *R 型



ご使用の製品名・品番を
ご確認ください。

製品名・品番を
便ふた裏などに記載しています。



お使いの機種によって使える機能が異なります。

お使いの機種をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。

製品名
品番

便ふたなし 便ふた付

便器洗浄リモコンがある機種です。

• 機種によって便器洗浄リモコンが異なります。

機能		製品名	アプリコットP			参照ページ
			機種	品番	お使いの機種	
			AP2AF	AP2K AP2AK	AP2 AP2A	
			TCF5881 型	TCF5841 *R 型	TCF5831 *R 型	
基本機能	洗う	おしり洗浄	●	●	●	16
		ビデ洗浄	—	●	—	
	洗いかたを変える	洗浄位置調節	●	●	●	
		水勢調節	—	●	—	
かわかす	温風乾燥	●	●	—		
	温度を変える	温度調節	●	●	●	18～20
せいけつ	においをとる	脱臭	●	●	●	14・15
	きれい除菌水でせいけつを保つ	ノズルきれい	●	●	●	
		便器きれい	●	●	●	
便利機能	水を流す	オート便器洗浄 ^{*1}	● ^{*2}	— ● ^{*3}	— ● ^{*3}	17
		リモコン便器洗浄 ^{*1}	● ^{*2}	●	●	
	開閉する	リモコン便ふた開閉	●	—	—	14・15・16
		オートふた開閉	●	—	—	
	便座を温める	暖房便座	●	●	●	—
	節電する	オフタイム節電	●	●	●	22・23
	水の流れる音を鳴らす	擬音装置「音姫」 ^{*4}	●	—	●	14
スマートフォンをリモコンとして利用する	スマートフォン操作 ^{*5}	●	—	—	—	
管理の手間を削減	室温が約26℃以上になると自動で便座の温度を「切」にする	暖房便座 オフモード	●	●	●	19・31
お手入れする	便ふた着脱		●	—	● ^{*6}	41
	ノズルそうじ		●	●	●	42
	抗菌		●	●	●	57

- ※1 AP2K、AP2（便器洗浄リモコンが付いていない機種）では使用できません。
- ※2 オート便ふた閉止後洗浄（自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄）の設定もあります。
- ※3 立って使用したときはオート便器洗浄しません。
- ※4 自動で水の流れる音を鳴らす設定もあります。
- ※5 専用アプリの操作でお客様ご自身のスマートフォンをリモコンとして利用できます。
- ※6 便ふた付の場合のみ

詳細情報を見る

サポートページ

<https://jp.toto.com/support/iot02/>

※通信料がかかります。

※ご利用環境によって閲覧できない場合があります。



もくじ

安全上のご注意	4	はじめに
使用上のお願い	8	
各部のなまえ	10	
準備	12	
基本の使いかた	14	使いかた
●オート機能のはたらき	14	
オートふた開閉 / 便器きれい / 脱臭 / 擬音装置「音姫」		
オートパワー脱臭 / オート便器洗浄		
ノズルきれい / きれいサイン		
●リモコンを使う	16	
温度調節（便座 / 温水 / 乾燥）	18	
節電機能	22	
いろいろな使いかた	26	
■オート便器洗浄などの入／切や設定変更ができます。		
●設定一覧	26	
●オート機能	28	
●その他設定	34	
お手入れ	38	お手入れ
●電源プラグ	38	
●ウォシュレット本体	39	
●本体のすき間	40	
●ノズル	42	
ノズルそうじ		
●脱臭フィルター	42	
●給水フィルター付水抜栓	43	
こんなときは	44	必要なとき
●断水で水が流せないとき	44	
●リモコンで操作できないとき（電池交換）	44	
●脱臭が弱くなったとき	45	
●凍結予防をするとき	46	
●長期間使わないとき	47	
故障かな?と思ったら	48	
アフターサービス	55	
重大事故防止のお願い	56	
仕様	57	
交換部品 / 別売品	58	
定期的な点検	59	

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性が
ある内容です。



注意

傷害や物的損害が発生する
可能性がある内容です。



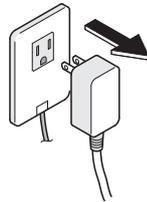
警告

故障したままで
使いつづけない！

■故障したときは…



電源プラグを抜き、
止水栓を閉める



●故障とは

配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、
発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、
便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると

火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原
因になります。

■設置するときは…



●車輜や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、
便ふた^{*1}、ウォシュレット本体などがは
ずれて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…



●飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)
●温風吹出口は、指や物を入れたり
衣服でふさいだりしない^{*2}
(感電、故障ややけどの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…



●ウォシュレット本体やウォシュレ
ット本体と便器のすき間、電源プラグ
に、水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品
の割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…



●逆流防止装置は、定期点検する
(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)
⇒アフターサービス
「定期点検のすすめ」(P.55)

感電、やけど、
けがを防ぐために

■お使いのときは…



●子供(幼児)や補助を必要とするかた
は、周囲のかたが付き添う
●子供(幼児)がトイレで遊ばないよう
にする

※1 便ふた付の場合のみ

※2 「温風乾燥」機能がある場合のみ



してはいけない
禁止の内容です。



必ず実行していただく
強制の内容です。

火災、感電、 発熱、ショートを防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…



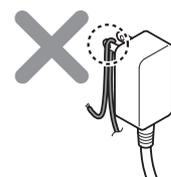
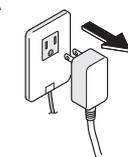
- ぬれた手で抜き差ししない
- 雷が発生しているときは、触れない
- 破損するようなことをしない
 - ・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など



- ガタついているコンセントは使わない
- コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
 - ・たこ足配線など
- 指定の電源（交流 100 V）以外で使わない
- 給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)



- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。
- コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
(ショートの原因)



■設置するときは…



- 浴室など、湿気の多い場所に設置しない



- アース (D 種接地) 工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
 - ・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、お手入れ、 点検のときは…



- たばこなど、火気類を近づけない
- 分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…

(ウォシュレット本体を取りはずすときなど)



- 必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

安全上のご注意 (つづき)

警告

身体への影響を
防ぐために

■お使いのときは…



- 便座に長時間座らない
(低温やけどの原因)
 - 低温やけどを防ぐために、次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」、乾燥の温度^{*1}を「低」にしてください。

[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、
身体の不自由なかた

[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深
酒、疲労の激しいかたなど



- 化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
 - 身体への著しい障がいをまねくおそれがあります。

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置く
 - 万一、飲み込んだ場合はすぐに医師に相談する
(窒息や胃などへの損傷の原因)

- 電池の液が漏れて、身体や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流す
(目や皮膚の障がいをまねく原因)



の場合

注意

水漏れや
室内浸水を
防ぐために

■水漏れが発生したときは…



- 止水栓を閉める

■お使いのときは…



- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない



- 使ったあとは、必ず水を流す
(便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)

- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
(オート便器洗浄^{*2}がはたらくと、汚水のおふれによる室内浸水の原因)
 - 市販の詰まり除去用の器具(商品名: ラバーカップなど)を使ってください。

- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
(結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
 - トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…



- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)



- 給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは、確実に締める

■外気温が0℃以下になるときは…



- 凍結による破損の予防をする
(ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
 - 水抜きを行ってください。
 - 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

※1 「温風乾燥」機能がある場合のみ

※2 「オート便器洗浄」機能がある場合のみ

けがを防ぐために

■お使いのときは…

-  ●破損部はさわらない
-  ●便座・便ふた^{※3}を持って製品を持ち上げない
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)
-  ●座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、便座の固定部を専用部品に取り替える(有料)
⇒ TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターへ
- ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む
 - ・軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。
(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

-  ●強い力や衝撃を与えない、便座・便ふた^{※3}やウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
(割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)
-  ●電池は正しくコネクターを接続する
- 使い切った電池は、早めに取り出す  の場合
(電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因)

■お手入れのときは…

-  ●プラスチック部分(ウォシュレット本体など)や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
 - ・トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
(故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

■長期間使わないときは…

-  ●止水栓や元栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
 - ・再使用時は、一度通水してから使ってください。
(火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)
- リモコンから電池を取り出しておく  の場合
(電池の液漏れの原因)

※3 便ふた付の場合のみ

使用上のお願い

AP2AFの場合

■人体検知センサー(内蔵)について

人体検知センサーは、人の動きを検知するセンサーです。

- 本体正面のドアや壁を透過して人の動きを検知するため、トイレの外にいても便ふたが開いたり、便器きれいが作動する場合があります。
- トイレのレイアウトによっては、センサーが検知しにくいことがあります、自動で便ふたが開かない場合があります。
- 小さなお子様などは、人体検知センサーが検知しにくいことがあります、自動で便ふたが開かない場合があります。
- 立って使用したとき、オート便器洗浄や自動で便ふたが閉まるまでの時間は、トイレのレイアウトなどによって異なります。

AP2K・AP2AK・AP2・AP2Aの場合

■誤作動などを防ぐために

- 人体検知センサーをふさがない

■人体検知センサーについて

- 人体検知センサーは熱の変化を検知するものです。
 - ・夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
 - ・太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、便器きれいが自動で作動する場合があります。
 - ・トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。
- ※小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知しにくいことがあります。

人体検知センサー
(熱の変化を検知)

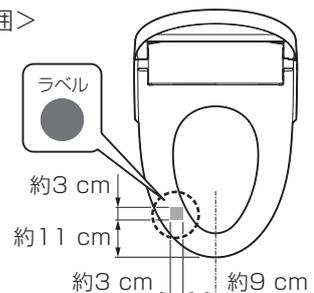


■着座センサー(内蔵)について

便座に座ると着座センサーが検知し、各機能が使えます。(着座センサーが検知すると、脱臭がはじまります。)

- 着座センサーの位置を示すラベルを貼っています。小さなお子様などは、座りかたによってセンサーが検知しにくいことがあります。ラベルを目安に便座に座るようにしてください。(ラベルは剥がせません。)
- 着座センサー部に、肌が直接触れるように座ってください。便座カバーや洋服などがあると着座センサーが検知しない場合があります。幼児用補助便座を使用する際は、着座センサーが検知しないため、使用中に自動で便ふたが閉まってくる場合があります。*1「オートふた開閉」を「切」にするなどしてご使用ください。
- 着座センサー部に水滴があると、本体が誤作動する可能性があります。水滴がついたときは、必ずふき取ってください。

<検知範囲>

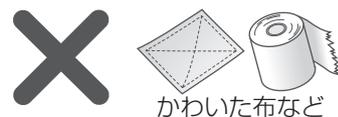


■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、局部内は洗わないでください。※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



かわいた布など

- 便ふたに寄りかからない*1



*1 便ふた付の場合のみ

■誤作動や故障を防ぐために

- 落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふた^{*1}カバーは取り付けできません。
(人体検知センサー^{*2}や着座センサーが正常に検知しない、また便座・便ふた^{*1}が正常に開閉しない原因)



- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。
(安全装置が誤作動する原因)
- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
(故障や変色の原因)
- リモコンの操作面に強い力を加えない
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふた^{*1}は開けたままにしておく
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
 <「オート便ふた閉止後洗浄^{*3}」(P.35)を「入」にしている場合>
 - ・便座・便ふたが閉まったあと便器洗浄します。
便器洗浄のあと、便座・便ふたを開けてください。
- 便ふたをはずしたまま使用しない^{*1}
便ふたを取りはずしてご使用になるとき(便ふた付の場合)は、別途スパーサーが必要です。ご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへご連絡ください。(裏表紙)
- 直射日光を当てない
(変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレット本体の誤作動^{*2}の原因)
- ラジオなどは、ウォシュレット本体から離して使う
(ラジオに雑音が入る原因)
- 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
(取り付けただまだと、一部の機能が使えない原因)
- 便座・便ふた^{*1}の上にものを置かない、手で押さえない
(着座センサーが検知し、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因)

水まわり用車いすをご使用の方へ
設定の変更が必要です。
⇒お問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

■機器認定

- 本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく無線設備として認証を受けています。
証明表示は無線設備上に表示されています。
(証明表示の内容を確認したい場合は、TOTO(株)お客様相談室(裏表紙参照)へお問い合わせください。)
したがって本機を使用するときに無線局の免許は不要です。
ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・本機内蔵の無線装置を分解/改造する
 - ・本機内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルをはがす

■リモコンについて

- この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
 - ①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえで、TOTO(株)お客様相談室(裏表紙参照)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えばパーティションの設置など)についてご相談ください。
 - ③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、TOTO(株)お客様相談室(裏表紙参照)へお問い合わせください。

《電波を使う機器から離す》

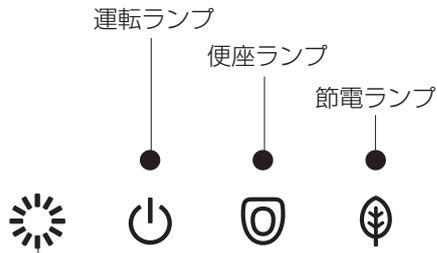
- 電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはできるだけ離してください。
 - ・電子レンジ
 - ・無線LAN機器
 - ・Bluetooth対応機器
 - ・その他2.4GHzの電波を使用する機器
(デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)

※2 AP2AF以外

※3 AP2K・AP2AK・AP2・AP2A以外

各部のなまえ

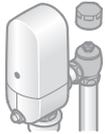
ウォシュレット本体表示部



きれいサイン

<図はサイン・ランプがすべて点灯しているとき>

フラッシュバルブ用 止水栓 (P.13)



給水ホース

電源プラグ (P.13)

アース線

電源コード

止水栓
(P.13)

便ふたクッション*1

便ふた*1 (抗菌)

人体検知センサー*2

ノズルカバー

温風吹出口カバー*3

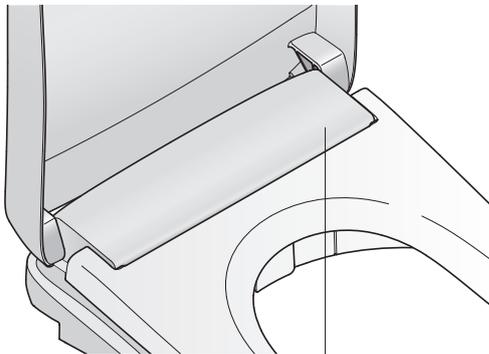
ノズル (抗菌)

暖房便座 (抗菌)

製品名・
品番など

着座センサー (内蔵)

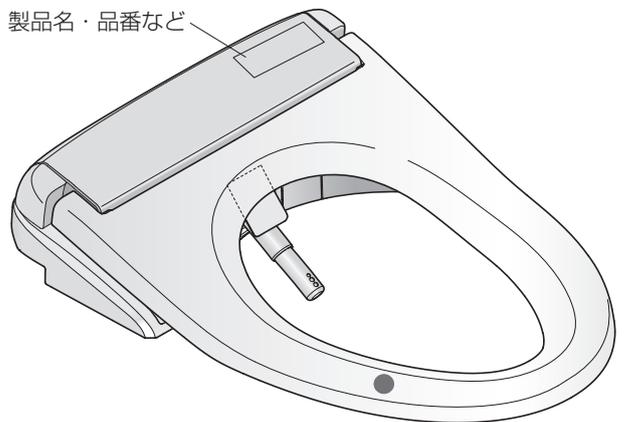
AP2AF の場合



人体検知センサー (内蔵)

便ふたなしの場合

製品名・品番など



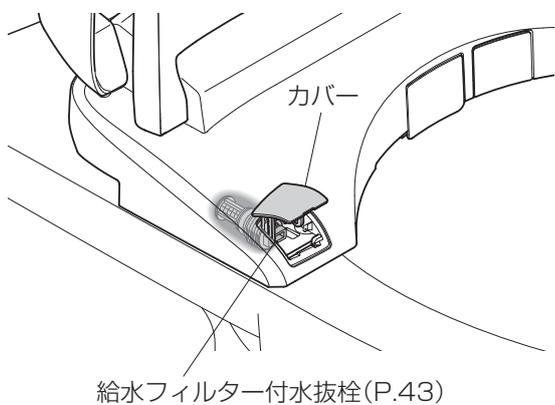
• この説明書は便ふた付のイラストにて説明しています。

※1 便ふた付の場合のみ

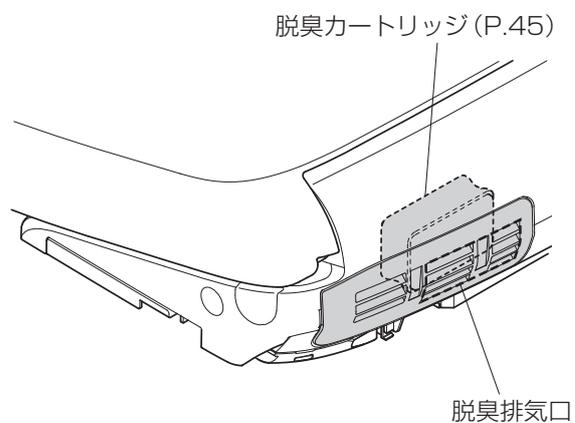
※2 AP2AF以外

※3 「温風乾燥」機能がある場合のみ

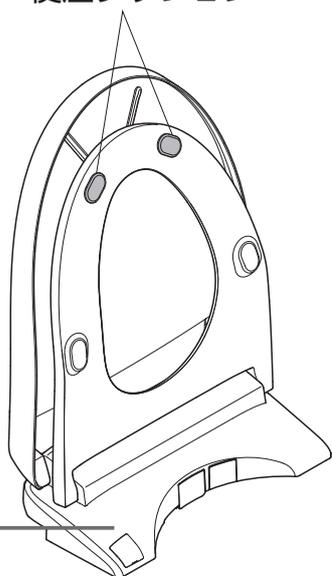
ウォシュレット本体前方



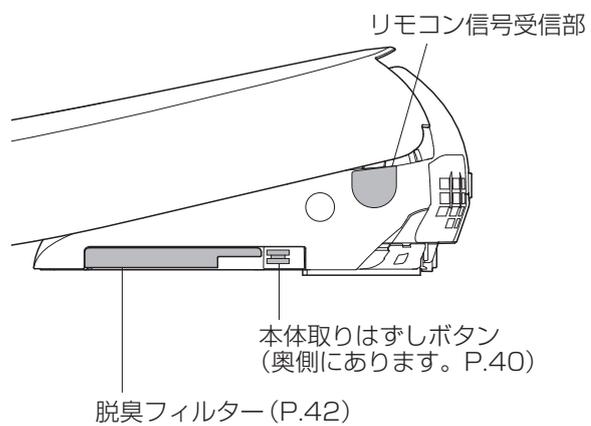
ウォシュレット本体右後方部



便座クッション

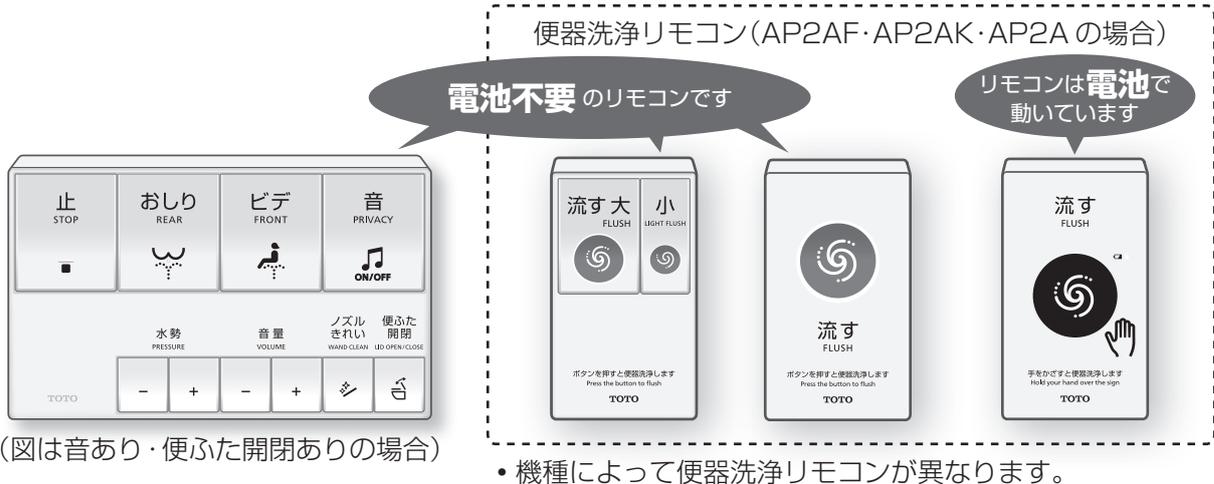


ウォシュレット本体右側面



準備

初めてお使いになるとき



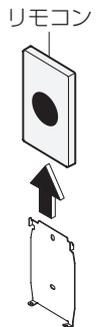
1. 電池を入れる

<便器洗浄リモコン>



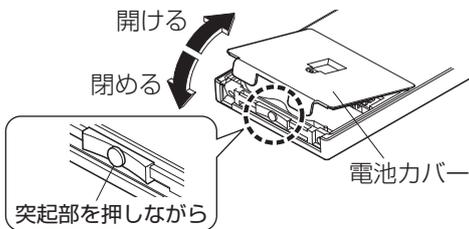
1 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンを真上に引き上げてハンガーから取りはずす

・リモコン盗難防止について (P.13)



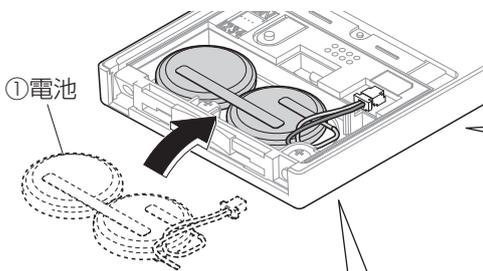
2 電池カバーを開き、電池を入れる
電池を入れたあと、電池カバーを閉める

<リモコン裏面>

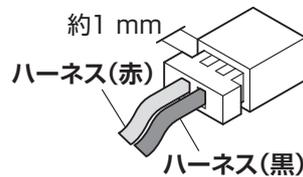


■電池について

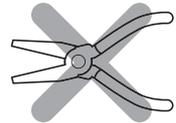
- 電池は、専用リチウム電池をご使用ください。(P.58)
- 電池の液漏れや破裂などを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.6, 7)



②ハーネスの色を合わせ、指で電池のコネクターを差し込む



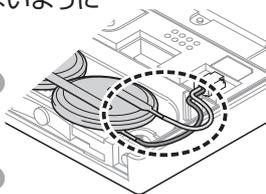
工具厳禁



コネクターは奥まで差し込んでも、約1 mm程度開きます。

工具で差し込むとリモコン側のコネクターが破損するおそれがあります。

電池カバーを閉めるときに、ハーネスを挟み込まないようにしてください。



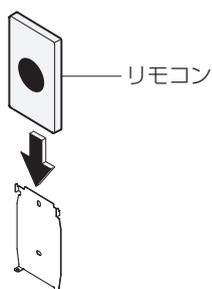
●電池を正しくセットすると、リモコンのランプが約2秒間点灯します。



1. 電池を入れる (つづき)

3 リモコンをハンガーに取り付ける

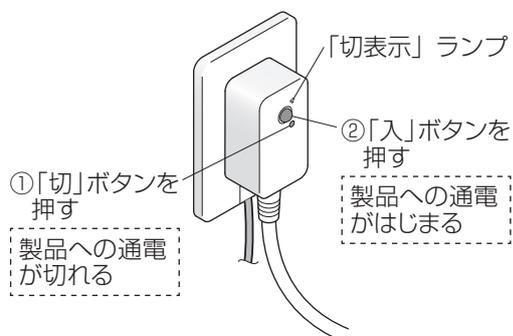
・リモコン盗難防止について (P.13)



2. 電源を入れる

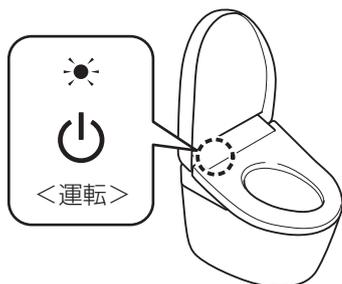
1 電源プラグを差し込む (ノズルがいったん出て戻る)

2 電源プラグの作動確認をする※1



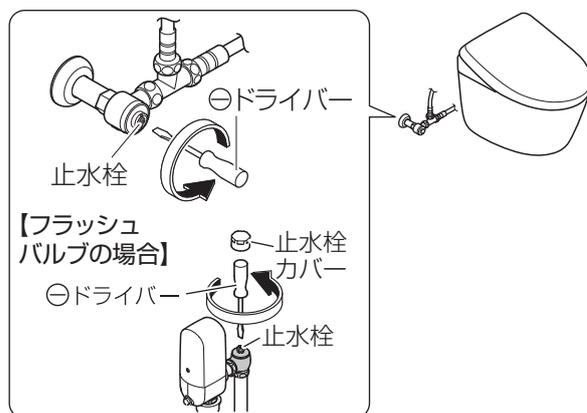
「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

3 「運転」ランプの点灯を確認する



3. 止水栓を開ける

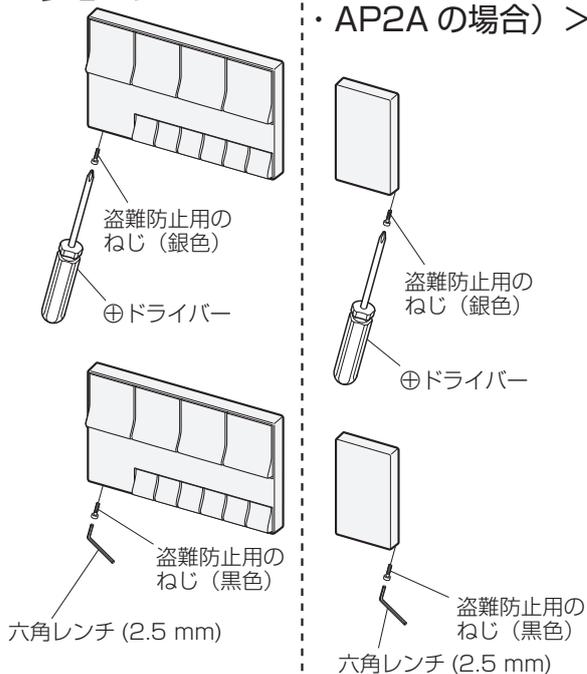
1 止水栓を全開にする 止水栓を矢印の方向に回してください。



リモコン盗難防止について

盗難防止用のねじで固定しています。
リモコンを取りはずす場合は、盗難防止用のねじを取りはずしてください。
取り付いているねじの色に合わせて、工具を使用してください。

<ウォシュレット用リモコン> <便器洗浄リモコン (AP2AF・AP2AK・AP2Aの場合)>



※1 電源プラグには、製品内部で漏電が起きたときに、製品への通電を切る「漏電保護機能」がっています。正しく作動するか確認してください。

基本の使いかた

オート機能のはたらき

ふだんは自動できれい除菌水を使ってきれいにします。

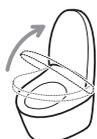
1. 近づく



オートふた開閉
便器きれい

オートふた開閉※1

便ふたが開く



立って使用するとき

便座は手で開けてください。

便器きれい

プレミスト※2



便器内LEDが点灯する

便器内にミストをかけて、汚れを付きにくくする

2. 座る※3



脱臭
擬音装置「音姫」

脱臭

脱臭が始まる



便器内のおいをとる

お知らせ：脱臭フィルターは定期的にお手入れが必要です。(→P.42)

擬音装置「音姫」※4※5

音が鳴りはじめる※6



3. 立ち上がる



オートパワー脱臭
オート便器洗浄
擬音装置「音姫」
ノズルきれい
便器きれい

オートパワー脱臭

約10秒後

オートパワー脱臭が始まる



便座から立ち上がって、約60秒後に自動で止まる

オート便器洗浄※7

約10秒後

水が流れる※8



お知らせ：便座に座った時間で洗浄が切り替わります。

- ・約6～30秒のときは、小洗浄します。
- ・約30秒以上のときは、大洗浄します。

擬音装置「音姫」※4※5

約10秒後

音が止まる



※1 AP2K・AP2AK・AP2・AP2A以外

※2 AP2、AP2Aの便ふた付で便ふたが閉まっている場合は、便ふたを開けるとプレミストします。

※3 お湯を出す準備のために、ノズル付近から数秒間水が出ます。

※4 AP2K・AP2AK以外

※5 自動で水の流れる音を「鳴らす」に設定したときの動きです。

・自動で水の流れる音を鳴らす設定にするとときは →擬音装置「音姫」の入/切(P.34)

※6 音が鳴っている間に「音」ボタンを押すと、音が止まります。

※7 AP2K・AP2以外

※8 AP2AFでは、オート便ふた閉止後洗浄に変更することができます。

ノズルきれい

洗浄機能を使ったときのみ

約25秒後

ノズルが出て、ノズルの根元から出るきれい除菌水で洗浄する^{※9}



便器内LEDが点灯する

お知らせ： リモコンのボタンを押してきれい除菌水を使うこともできます。(→P.16「ノズルきれい」)

便器きれい

ノズルきれい終了後

(洗浄機能を使わなかったときは約25秒後)

アフターミスト



便器内LEDが点灯する

便器内にきれい除菌水のミストをかける^{※10}

4. 離れる 人がいなくなってから



オート便器洗浄
オートふた開閉

立って使用したとき

オート便器洗浄^{※7}

水が流れる^{※8※11}

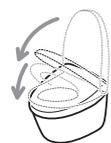


小洗浄します。

オートふた開閉^{※1}

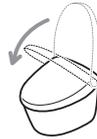
約90秒後

便ふた・便座が閉まる^{※8}



オートふた開閉^{※1※12}

便ふたが閉まる^{※8}



P.14、15は初期設定での動きです。
(擬音装置「音姫」を除く)

●設定を変えてご使用いただくこともできます。
→「いろいろな使いかた」(P.26～P.37)

きれいサイン

「便器きれい」「脱臭」「ノズルきれい」機能がはたらくと光でお知らせ

(点灯) (サイクル点灯)



(便座を使用しないときは点灯のみ)



きれい除菌水とは

水(水道水および飲用可能な井戸水(地下水))に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる除菌成分(次亜塩素酸)を含む水です。時間がたつともとの水に戻るため、環境にやさしいのが特長です。

- ・「きれい除菌水」は汚れを抑制するもので、おそうじが不要になるものではありません。
- ・使用・環境条件(水質や対象物の材質・形状など)によっては、効果が異なります。

リモコンのボタンを押してきれい除菌水を使うこともできます。

■ノズル

ノズルきれい
WAND CLEAN



押す



(ノズルを洗浄したあと、ノズル付近から水が出ます。)

- ノズルを出してお手入れをしたいとき
⇒「ノズルそうじ」(P.42)

※9 洗浄機能(おしり、ビデなど)を使用しない時間が約8時間になると、自動でノズル洗浄します。(ノズル付近から水が出ます。)

※10 洗浄機能(おしり、ビデなど)を使用しない時間が約8時間になると、自動で便器内にミストをかけます。

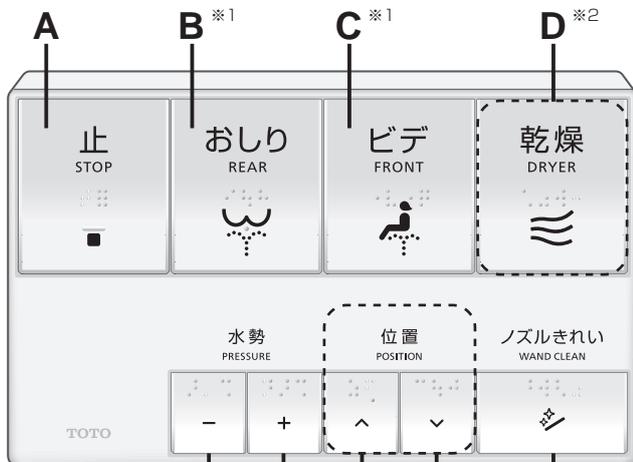
※11 AP2AK、AP2Aでは、立って使用したときはオート便器洗浄しません。

※12 便座に座らなかったとき、便座に座る時間が短いときは、自動で閉まるまで人がいなくなってから約90秒かかります。

基本の使いかた

リモコンを使う

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。



(図は乾燥ありの場合)



(図は音あり・便ふた開閉ありの場合)

- A** **止**
操作を停止します。
- B** **おしり洗浄**
おしりを洗います。
- C** **ビデ洗浄**
女性のビデとして使えます。
- D** **温風乾燥**
おしりをかわかします。
- E** **水勢調節**
水勢を5段階で調節します。
「-」弱く、「+」強く
- F** **洗浄位置調節**
洗浄位置を「^」「v」で前後5段階に調節します。

・便座から立ち上がると標準位置(3段階目)に戻ります。

お知らせ：便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

- ・ボタンは「抗菌」です。
- ・機種によっては、ボタンのレイアウトやリモコンのデザインが異なります。

- G** **ノズルきれい**(P.15)
きれい除菌水でノズルを洗浄します。
お知らせ：洗浄機能(おしり・ビデなど)を使用したときに、自動でノズルを洗浄することもできます。
- H** **擬音装置「音姫」**
水の流れる音がして用便中の音を消します。
 - ・便座に座って押した場合：便座から立ち上がって約10秒後に止まります。
 - ・便座に座らずに押した場合：約25秒後に止まります。音が鳴っている間に便座に座ると、便座から立ち上がって約10秒後に止まります。
 - ・音が鳴っている間でも、もう一度押すと止まります。
- I** **音量調節**
お好みの音量に調節します。
- J** **便ふた開閉**

おしり洗浄・ビデ洗浄について

- おしり洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・ビデとも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

※1 着座センサーがはたらかないと使えません。着座センサー部(P.8)に、肌が直接触れるように座ってください。

※2 AP2・AP2A・AP2AF以外

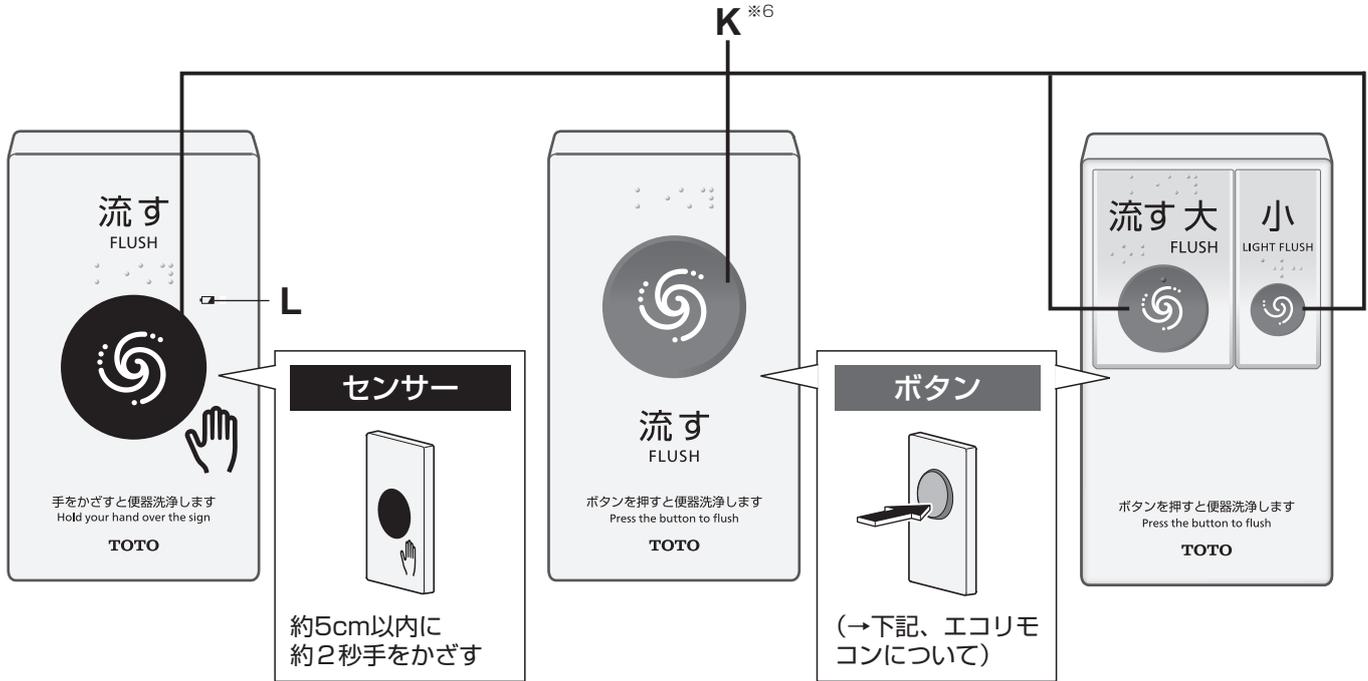
※3 B、Cを使用中にボタンを押すと使える機能です。

※4 AP2K・AP2AK以外

※5 AP2・AP2A・AP2K・AP2AK以外

便器洗浄リモコン

(AP2AF・AP2AK・AP2Aの場合)
 ・機種によって便器洗浄リモコンが異なります。



使いかた

K 便器洗浄

便器やタンクの種類によって、ボタンの種類は異なります。



大洗浄します。



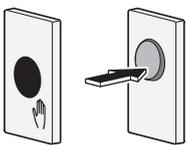
小洗浄します。

L



電池切れ予告マーク

(P.44)

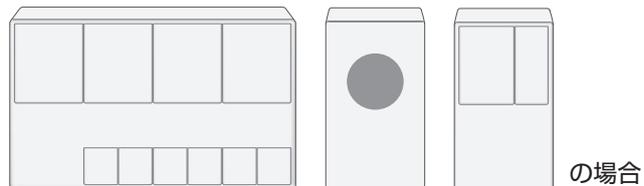


を使用するとき

<便座に座ったあと、立ち上がってから使用>
 便座に座った時間で洗浄が切り替わります。
 ・約30秒未満のときは、小洗浄します。
 ・約30秒以上のときは、大洗浄します。
 <便座に座った状態で使用>
 大洗浄します。

・ボタンは「抗菌」です。

エコリモコンについて



の場合



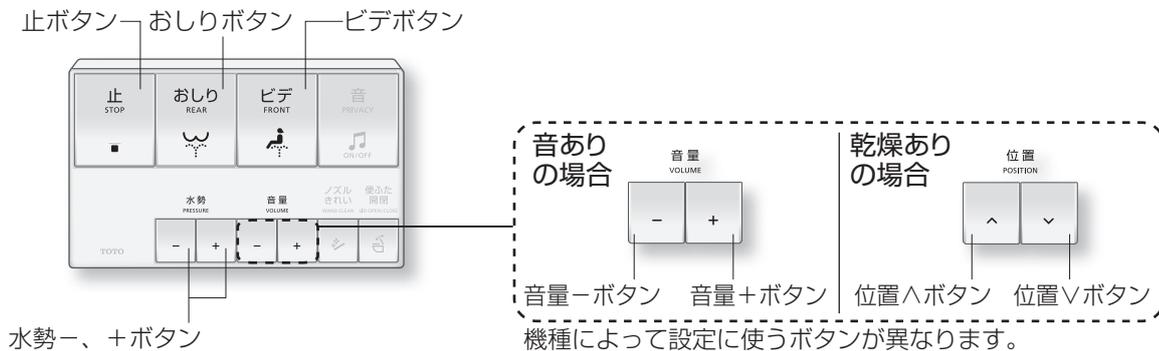
●ボタンを押すことで発電する、電池不要のエコリモコンです。ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。

※6 AP2AFでは、オート便ふた閉止後洗浄に変更することができます。(P.35)

温度調節

便座 / 温水

高温・中温・低温の3段階と、「切」の設定ができます。



便座温度

温度を調節する

「切」にしたいとき

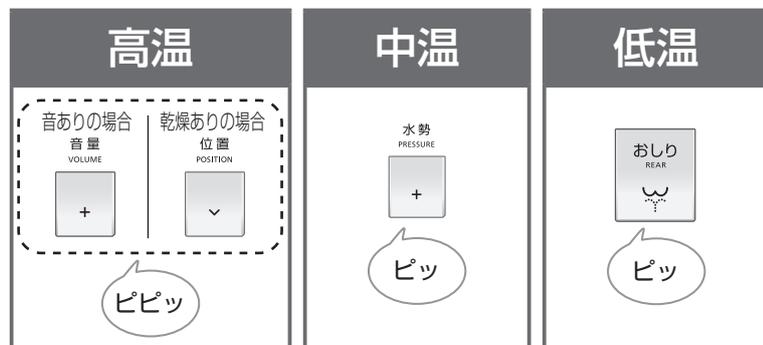
1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード※1>に入ります。
<設定モード>中は約20秒以内に次のボタンを押してください。

2  押す

3  押す

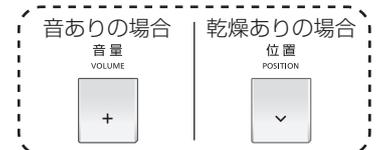
4 設定したい温度段階を選んでボタンを押す



<設定完了>

2  押す

3 ボタンを押す



4  押す

ピーッ

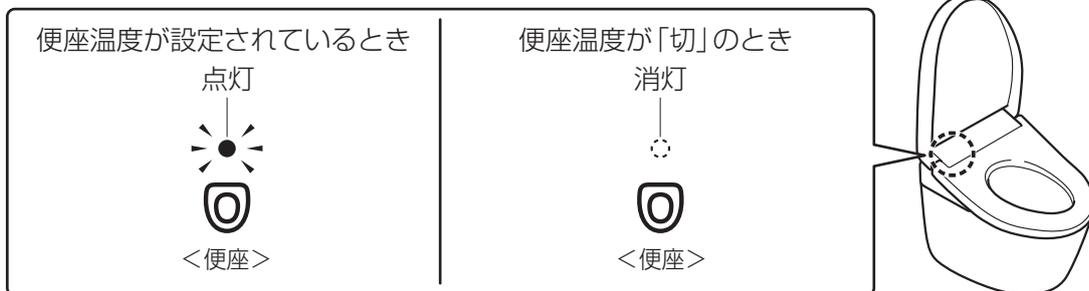
<設定完了>

●温度調節しても、便座や温水が温かくなならないとき→節電が「入」になっていませんか？ (P.22、23)

※1 約20秒以内に次のボタンを押さないと、<設定モード>が解除されます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。設定を途中でやめるときは、「止」ボタンを押してください。

管理の手間を削減できます

室内が約 26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にする
 ●暖房便座オフモード (P.31)
 リモコンひとつで複数のウォシュレットの温度設定などをする
 ●ウォシュレット管理清掃用リモコン (別売品) (P.58)



使いかた

温水温度

温度を調節する

「切」にしたいとき※2

1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード※1>に入ります。
 <設定モード>中は約 20 秒以内に次のボタンを押してください。

2  押す

3  押す

4 設定したい温度段階を選んでボタンを押す

高温	中温	低温
音ありの場合 音量 VOLUME +	乾燥ありの場合 位置 POSITION v	水勢 PRESSURE +
音ありの場合 音量 VOLUME +	水勢 PRESSURE +	おしり REAR w
乾燥ありの場合 位置 POSITION v	ピッ	ピッ

<設定完了>

2  押す

3 ボタンを押す

音ありの場合 音量 VOLUME +	乾燥ありの場合 位置 POSITION v
-----------------------------	--------------------------------

4  押す
 ピーッ

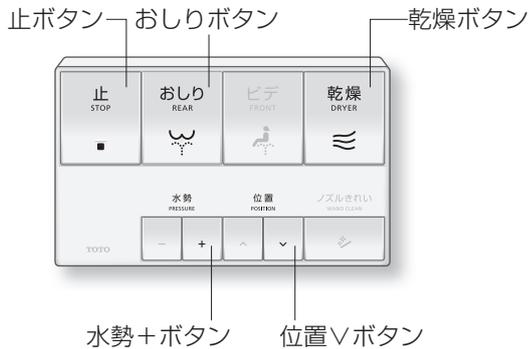
<設定完了>

※2 「切」のときでも、結露防止制御のため、温水温度が20℃以下になることはありません。

温度調節

乾燥※1

高温・中温・低温の設定ができます。



乾燥温度

温度を調節する※乾燥は「切」がありません。

1



5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード※2>に入ります。
<設定モード>中は約20秒以内に次のボタンを押してください。

2



押す

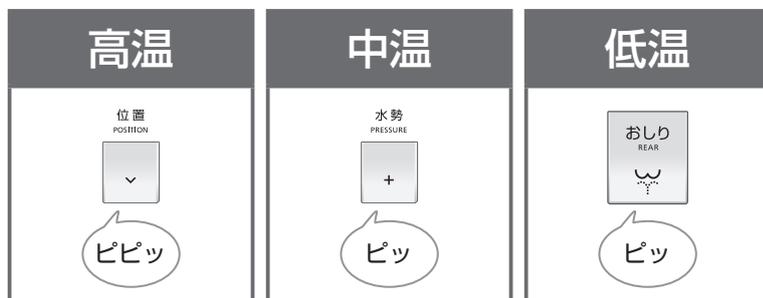
3



押す

4

設定したい温度段階を選んでボタンを押す



<設定完了>

※1 AP2AF・AP2・AP2A以外

※2 約20秒以内に次のボタンを押さないと、<設定モード>が解除されます。
設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。
設定を途中でやめるときは、「止」ボタンを押してください。

節電機能

種類

便座の温度を切って節電します。

ウォシュレットに自動で節電してもらいたい

オフタイム節電

トイレを使い始めて8日目から、夜間などトイレを使用しないと判断した時間帯に、自動で便座の温度を切ります。

1～7日目

トイレの使用有無を記憶します。

- 便座ヒーターは、いつも「設定温度^{*1}」です。

8日目以降

<オフタイム節電中>

トイレを使用しない時間帯に節電します。(例：21時→8時)

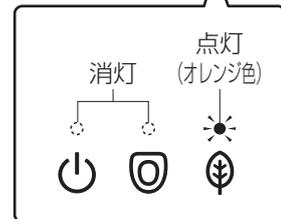
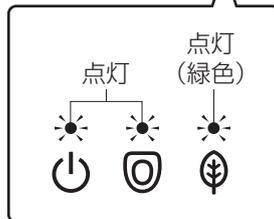
- 便座ヒーターを「切」にします。^{*2}
- トイレを使用する時間帯(例の8時→21時)は、便座ヒーターが「設定温度^{*1}」です。
 ・ただし、休日などで7時間以上使わないと、便座ヒーターを「切」にして節電します。^{*2}

例：あるオフィスの場合
(8時～21時まで勤務したとき)

トイレルの使用
○あり —なし
便座ヒーター
□設定温度^{*1} ■切

節電の設定が「入」のとき

		夜							日中										夜					
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1日目	月	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—
	火	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—
	水	使用しない時間帯							使用する時間帯										使用しない時間帯					
	木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	金	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—
	土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7日目	月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	火	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8日目	月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	火	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—



- オフタイム節電は、8日目以降も、トイレの使用有無を記憶して節電の時間帯を更新します。

※1 P.18で設定した温度です。

※2 便座ヒーターが「切」のときでも、便座に座ると一時的に温くなります。(約15分間で設定温度になります。)

決めた時間帯だけ節電したい

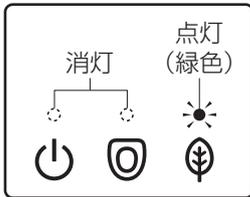
一定時間節電したいとき

一度設定すると、毎日その時刻から約9時間、自動で便座の温度を切ります。

毎日決まった時間にはたります

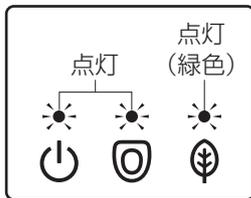
節電を「入」にした時間になると

- 約9時間、便座ヒーターを「切」にします。^{*2}



節電の時間帯でないときは

- 便座ヒーターは、「設定温度^{*1}」です。



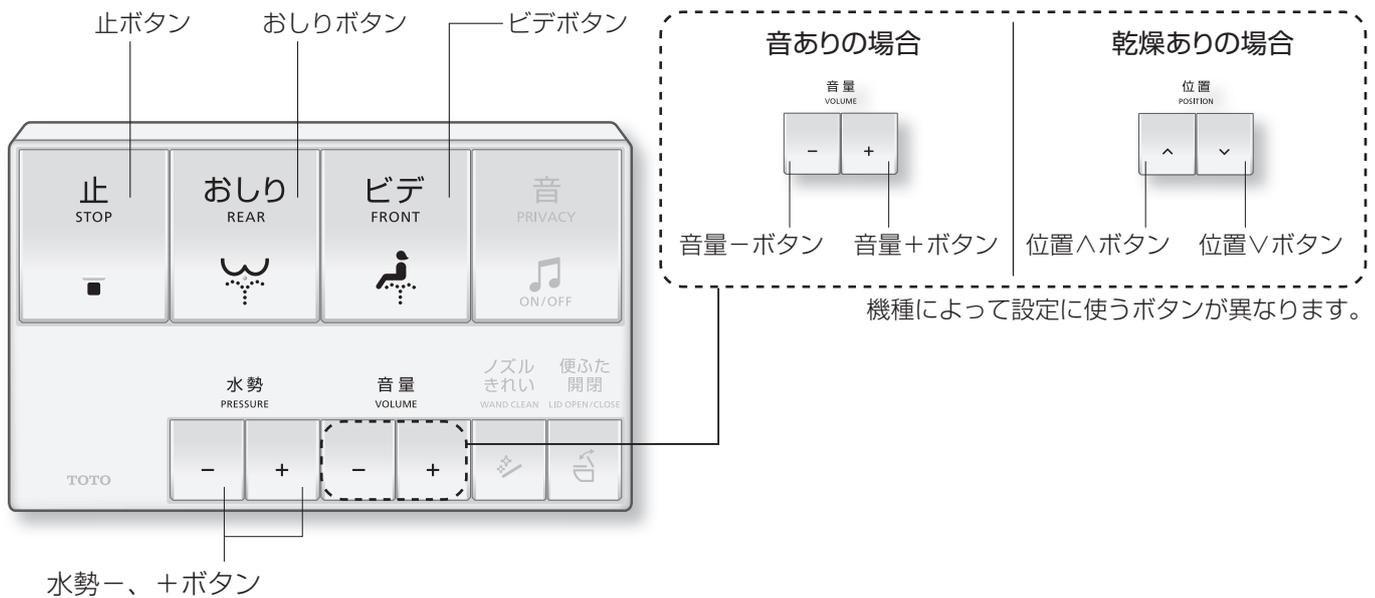
ウォシュレット本体表示部



節電の設定 P.24・25

節電機能

設定のしかた



オフタイム節電

節電を設定する

「切」にしたいとき

1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード※1>に入ります。
<設定モード>中は約20秒以内に次のボタンを押してください。

2  押す

3  押す

4  押す
ピッ

<設定完了>

2  押す

3  押す

4  押す
ピーッ

<設定完了>

※1 約20秒以内に次のボタンを押さないと、<設定モード>が解除されます。設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。設定を途中でやめるときは、「止」ボタンを押してください。



節電を設定すると「節電」ランプが点灯（緑色）します。

一定時間節電したいとき

節電を設定する

「切」にしたいとき

設定したい時刻になったら

1  **5回押す**

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード※¹>に入ります。
<設定モード>中は約 20 秒以内に次のボタンを押してください。

2  **押す**

3  **押す**

4  **押す**


<設定完了>

2  **押す**

3  **押す**

4 **ボタンを押す**
 

<設定完了>

いろいろな使いかた

設定一覧

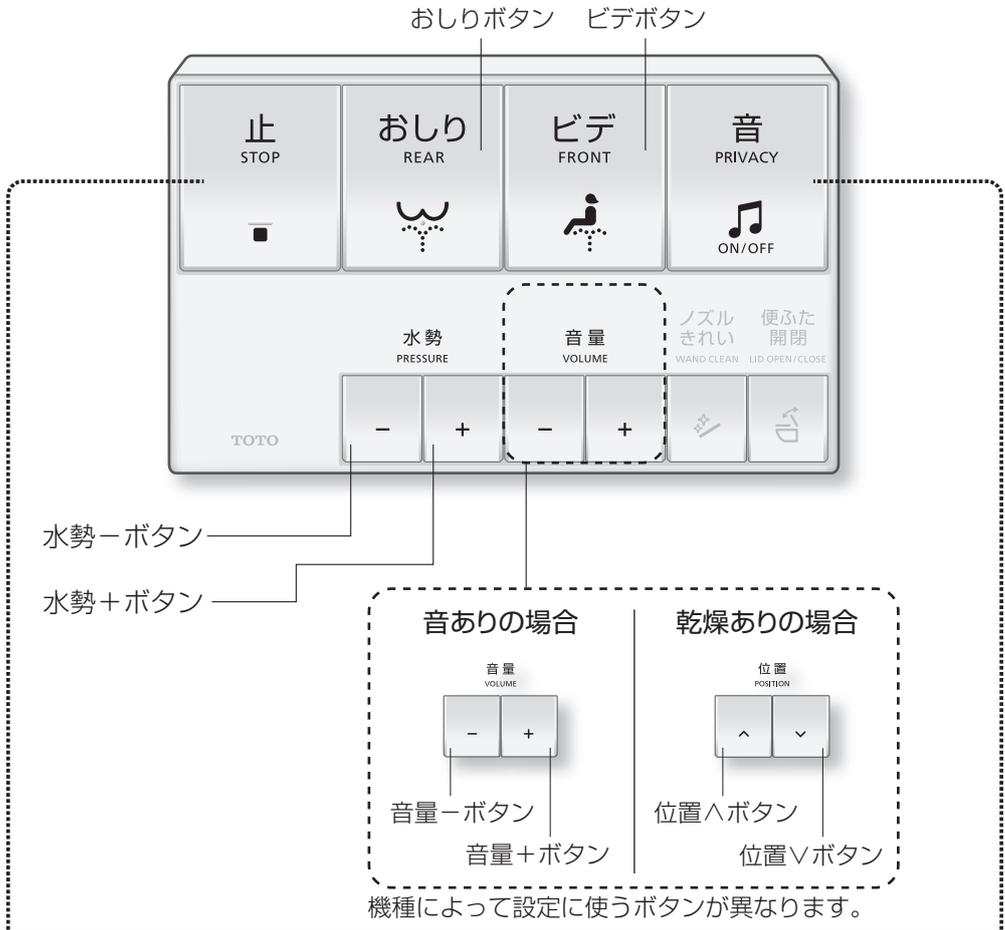
設定を変えてご使用いただくこともできます。

設定の種類	変更できる設定 太字は「はじめの設定」	設定できる機種
暖房便座オフモード	入／切	すべての機種
オート便器洗浄	入／切	AP2AF・AP2AK・ AP2A
水が流れるまでの時間	5秒／ 10秒 ／15秒	
オートふた開閉	入／切	
ふたが閉まるまでの時間	短い／ 標準	AP2AF
ふたが開くまでの時間	標準 ／中間／長い	
ノズルきれい	入／切	
便器きれい	入／切	
プレ脱臭	入／切	
脱臭	入／切	すべての機種
オートパワー脱臭	入／切	
便器内LED	入／切	
きれいサイン	入／切	
擬音装置「音姫」	入／切	
音の種類	水の流れる音 ／ 水の流れる音+鳥のさえずり／ フラッシュバルブタイプの水の流れる音	AP2AF・AP2・AP2A
オート便ふた閉止後洗浄	入／切	
ふたが閉まるまでの時間	10秒／ 15秒 ／20秒	AP2AF
電子音	入／切 ^{*1}	すべての機種
設備保護洗浄	入／切	AP2AF・AP2AK・ AP2A
人体検知センサーの検知距離	設定1／設定2／ 設定3 ／ 設定4／設定5	AP2AF

*1 電子音を「鳴らさない」にしても、設定を変更するときは電子音が鳴ります。

まず確認！

設定に使うボタン



設定モードに入ると設定可能です



5回押す



[設定の種類によって
押すボタンが異なります。]

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

- ・約20秒以内に次のボタンを押さないと、<設定モード>が解除されます。
- ・設定完了できなかった場合は、はじめからやり直してください。
- ・設定を途中でやめるときは、「止」ボタンを押してください。



ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。

いろいろな使いかた

オート機能

オート便器洗浄

自動で便器洗浄
する / しない

オート便器洗浄

自動で便器洗浄するまでの時間を
変える

水が流れるまでの時間※1

1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2  押す

3  押す

4 設定したい項目を選んで
ボタンを押す

「する」とき



ピッ

<ウォシュレット本体表示部>

点滅 (緑色) 点滅 (緑色)



「しない」とき



ピーッ

<ウォシュレット本体表示部>

点滅 (オレンジ色) 点滅 (緑色)



<設定完了>

2  押す

3  押す

4 設定したい項目を選んで
ボタンを押す

「約 5 秒後」
にするととき



ピピッ

「約 10 秒後」
にするととき

音ありの場合

音量 VOLUME



乾燥ありの場合

位置 POSITION



ピーッ

「約 15 秒後」
にするととき

音ありの場合

音量 VOLUME



乾燥ありの場合

位置 POSITION



ピッ

<設定完了>

※1 AP2AFの場合「オート便ふた閉止後洗浄」が「入」のときは、水が流れる前に自動で便ふたが閉まります。
(閉まったあと便器洗浄)
自動で便ふたが閉まる時間(閉まったあと便器洗浄)の設定は、P.36をご覧ください。

オートふた開閉

自動で便ふたを開閉
する / しない

オートふた開閉

自動で閉まるまでの時間を変える

ふたが閉まるまでの時間※2

1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2  押す

3  押す

4 設定したい項目を選んで
ボタンを押す

「する」とき



<ウオシュレット本体表示部>

点滅 (緑色) 点滅 (オレンジ色)



「しない」とき



<ウオシュレット本体表示部>

点滅 (オレンジ色) 点滅 (オレンジ色)



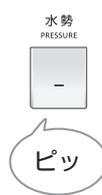
<設定完了>

2  押す

3  押す

4 設定したい項目を選んで
ボタンを押す

「短い」にするとき※3



「短い」 約 25 秒後
「標準」 約 90 秒後

「標準」にするとき



<設定完了>

使
い
か
た

※2 「オート便ふた閉止後洗浄」が「入」のとき、この設定では便ふたが自動で閉まるまでの時間を変更できません。「便ふたが閉まるまでの時間（閉まったあと便器洗浄）」の設定をしてください（P.36）

※3 「短い」に設定すると、自動で閉まったあとの約15秒間は自動で開きません。

オートふた開閉

自動で開くまでの時間を変える
(手やりモコンで閉めたとき)

ふたが開くまでの時間

1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2  押す

3  押す

4 設定したい項目を選んでボタンを押す



「標準」 約 15 秒後

「中間」 約 30 秒後

「長い」 約 90 秒後

<設定完了>

温度調節

室温が約 26 °C 以上になると、
自動で便座の温度を「切」に
する / しない

暖房便座オフモード

せいけつ

自動でノズルを洗浄
する / しない

ノズルきれい

自動で便器内にミストを
かける / かけない

便器きれい

使
い
か
た

1  **5回押す**

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2  **押す**

3  **押す**

音ありの場合
音量
VOLUME
+

乾燥ありの場合
位置
POSITION
↓

4 設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

「する」とき


おしり
REAR
ピッ

「しない」とき


ビデ
FRONT
ピーツ

<設定完了>

2  **押す**

3  **押す**

4 設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

「する」とき


水勢
PRESSURE
ピッ

「しない」とき


水勢
PRESSURE
ピーツ

<設定完了>

2  **押す**

3  **押す**

4 設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

「かける」とき

 **押す**

音ありの場合
音量
VOLUME
-

乾燥ありの場合
位置
POSITION
↑

ピッ

「かけない」とき

 **押す**

音ありの場合
音量
VOLUME
+

乾燥ありの場合
位置
POSITION
↓

ピーツ

<設定完了>

いろいろな使いかた

オート機能

せいかつ

便座に座るまでの脱臭を自動で
する / しない

プレ脱臭

便座に座ってからの脱臭を自動で
する / しない

脱臭

立ち上がってからパワー脱臭を
自動で
する / しない

オートパワー脱臭

1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2  押す

2  押す

2  押す

3  押す

3  押す

3  押す

4 設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

4 設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

4 設定したい項目を
選んで
ボタンを押す

「する」とき	「しない」とき
 ピッ	 ピーッ

「する」とき	「しない」とき
音ありの場合 音量  乾燥ありの場合 位置  ピッ	音ありの場合 音量  乾燥ありの場合 位置  ピーッ

「する」とき	「しない」とき
 ピッ	 ピーッ

<設定完了>

<設定完了>

<設定完了>

ライト

便器内を照らすライトを
使う / 使わない

便器内 LED

きれいサインを
光らせる / 光らせない

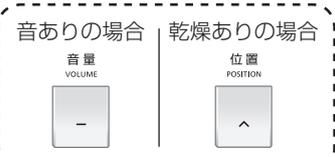
きれいサイン

使いかた

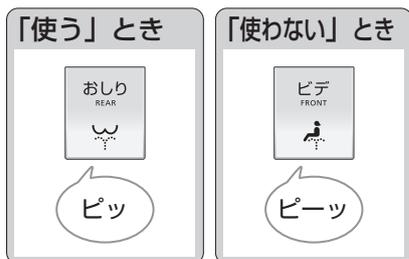
1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2  押す

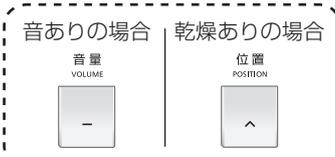
3  押す

4 設定したい項目を選んで
ボタンを押す

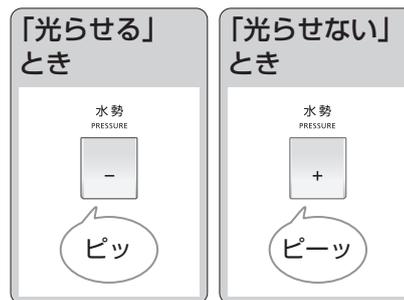


<設定完了>

2  押す

3  押す

4 設定したい項目を選んで
ボタンを押す



<設定完了>

水の流れる音

自動で水の流れる音を
鳴らす / 鳴らさない

擬音装置「音姫」

音の種類を変える
音の種類

1



5回押す

押し続けている途中で、電子音や水の流れる音が鳴りますが、5回続けて押してください。5回目に「ピッ」という電子音が鳴り、水の流れる音が止まると<設定モード>に入ります。

2



押す

2



押す

3



押す

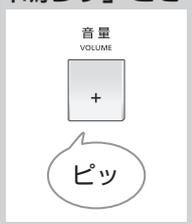
3

設定したい項目を選んでボタンを押す

4

設定したい項目を選んでボタンを押す

「鳴らす」とき



「鳴らさない」とき



「水の流れる音」
にするととき



「水の流れる音+鳥の
さえずり」にするととき



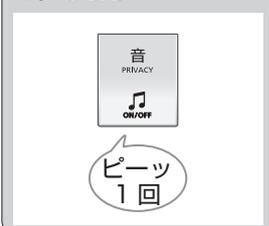
「フラッシュバルブタイプの
水の流れる音」にするととき



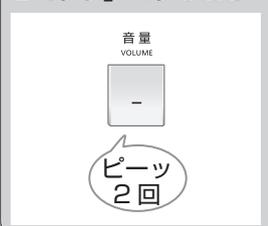
4

設定したい項目を選んでボタンを押す

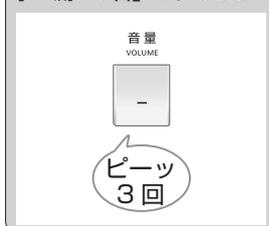
「水の流れる音」
にするととき



「水の流れる音+鳥の
さえずり」にするととき



「フラッシュバルブタイプの
水の流れる音」にするととき



<設定完了>

<設定完了>

便ふた閉止後洗浄

自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄する/しない

オート便ふた閉止後洗浄

1 止
STOP
5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、
<設定モード>に入ります。

2 音量
VOLUME
- 押す

3 水勢
PRESSURE
+ 押す

4 設定したい項目を
選んでボタンを押す

「する」とき



ピッ

「しない」とき

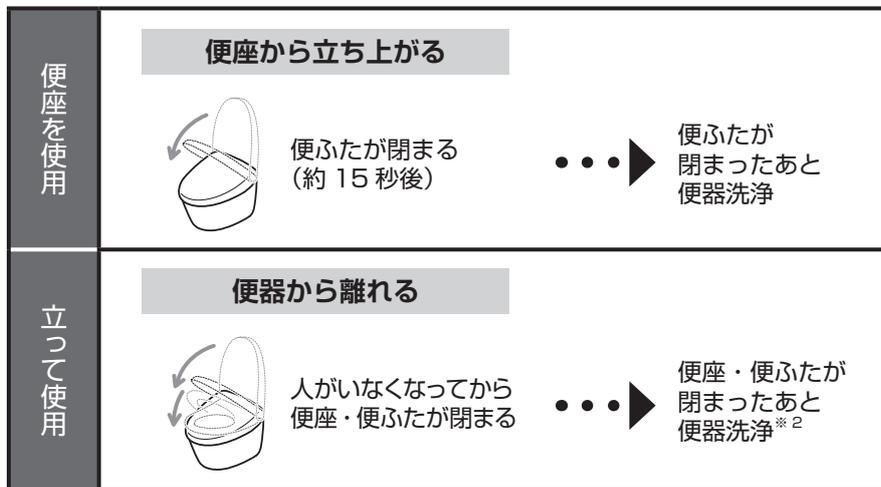


ピーッ

<設定完了>

オート便ふた閉止後洗浄 (AP2AF)

便座から立ち上がって約15秒後に(立って使用した場合は人がいなくなっ
てから)自動で便ふたが閉まったあと便器洗浄します。^{*1}



※1 オート便器洗浄・オートふた開閉が下記設定になっているときは、「オート便
ふた閉止後洗浄」ははたらきません。

項目	オート 便器洗浄	オート ふた開閉	
設定	切	入	自動で便ふたは閉まりますが、便器 洗浄はしません。
	入	切	自動で便器洗浄しますが、便ふたは 閉まりません。
	切	切	自動で便ふた開閉・便器洗浄はしま せん。

オート便器洗浄・オートふた開閉はどちらも「入」に設定してください。
(P.28、29)

●「オート便器洗浄」が「入」のときでも、「オート便ふた閉止後洗浄」がは
たらかない場合があります。詳しくは「故障かな?と思ったら」の「オー
ト便ふた閉止後洗浄が作動しない」(P.54)をご覧ください。

※2 約30秒後に便座・便ふたが閉まったあと、便器洗浄します。

ご注意

- 便座に座っているときに、途中で腰を浮かせたり、便座の左よりに座ると、着
座センサーが検知しにくくなり、使用中に便ふたが閉まってきて便器洗浄する
ことがあります。
着座センサー部に肌が触れるように座ってください。(P.8)
- 立って使用しているときに、便座・便ふたが閉まってきて便器洗浄するこ
とがあります。便器の正面に立ってください。

いろいろな使いかた

その他設定

便ふた閉止後洗浄

自動で便ふたが閉まる時間を
変える

ふたが閉まるまでの時間 (閉まったあと便器洗浄)

その他設定

電子音を
鳴らす / 鳴らさない

電子音

1  5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2  押す

3  押す

4 設定したい項目を選んで
ボタンを押す

「約 10 秒後」
にするととき

音量
VOLUME



ピピッ

「約 15 秒後」
にするととき

水勢
PRESSURE



ピーッ

「約 20 秒後」
にするととき

音量
VOLUME



ピッ

<設定完了>

2  押す

3  押す

4 設定したい項目を選んで
ボタンを押す

「鳴らす」とき

おしり
REAR



ピッ

「鳴らさない」とき

ビデ
FRONT



ピーッ

<設定完了>

その他設定

24時間以上便器洗浄されなかったときに、配管を保護するため自動で便器洗浄をする/しない

設備保護洗浄

入室時に便ふたの開くタイミングなどを変更することができます

人体検知センサーの検知距離

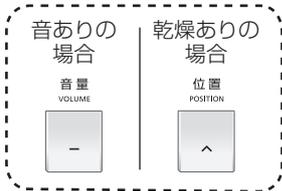
1



5回押す

「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入ります。

2



押す

3



押す

4

設定したい項目を選んでボタンを押す



<設定完了>

2



押す

3

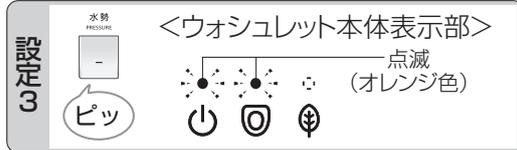


押す

4

設定したい項目を選んでボタンを押す

短い

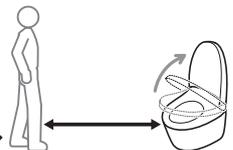


長い

(例) 入室時に便ふたが開くタイミング
近くで検知



遠くまで検知



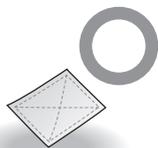
<設定完了>

お手入れ

お手入れ

電源プラグ

電源プラグ (目安: 月に1回)

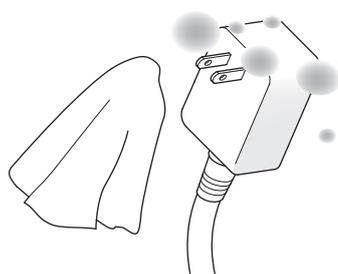


かわいた布



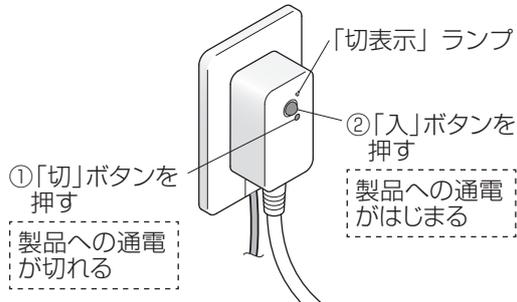
ぬれた布

1 電源プラグを抜き、
かわいた布でふく



2 電源プラグを差し込み、
作動確認をする

(電源プラグについて→P.13 ※1)

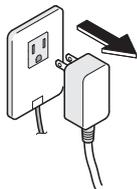


「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

警告



- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



警告

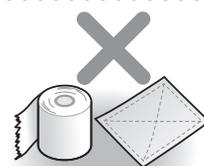


お手入れや点検のときは、必ず
電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は
安全のため
電源プラグを
抜いてください。 ※1
※2



プラスチック部品には、
かわいた布やトイレ
ペーパーを使わないで
ください。(傷つきの原因)



※1 「ノズルそうじ」使用時は除く

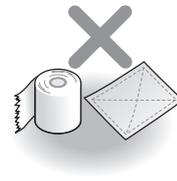
※2 電源プラグをコンセントから抜くと節電の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。(P.24、25)

ウォシュレット本体

ウォシュレット本体



水でぬらした
やわらかい布



・トイレットペーパー
・かわいた布
・ナイロンたわし(傷つきの原因)

1

電源プラグを抜き、
水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

■汚れがひどいときは

・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



・シンナー
・ベンジン
・クレンザー

2

電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- 温風吹出口^{※3}やノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押しったり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。(汚れ付着などによる変色の原因)

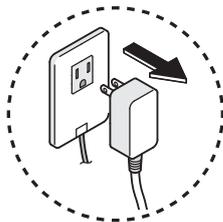
※3 AP2AF・AP2・AP2A以外

ウォシュレット本体と便器のすき間

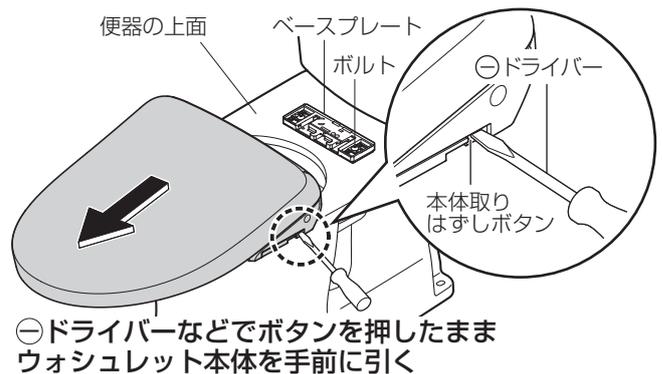
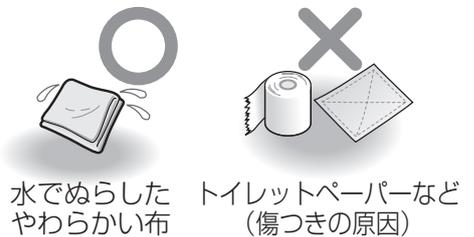
ウォシュレット本体を取りはずして、便器の上面や本体の底面をお手入れできます。

1 電源プラグを抜き、ウォシュレット本体を取りはずす

- 無理に引っ張らない
(給水ホース、電源コードがあるため)

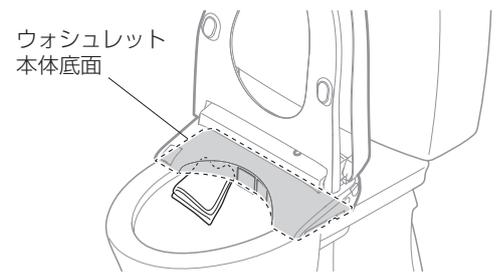


電源プラグを抜かないと、製品が誤作動し故障や感電の原因になります。



2 便器の上面とウォシュレット本体の底面をお手入れする

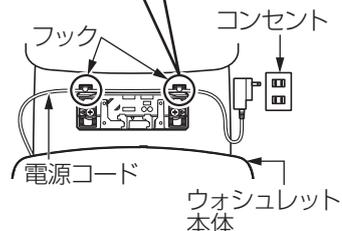
- うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする
- ウォシュレット本体を傾けない (故障の原因)



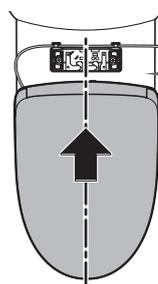
3 ウォシュレット本体を取り付ける

- ウォシュレット本体とベースプレートの間に、コード類を挟み込まないようにしてください。

- ① ベースプレートのフック (2カ所) に電源コードをかける (コンセント位置が右側にある場合)

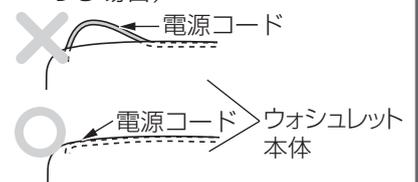


- ② 中心を合わせ、「カチッ」と音がするまで押し込む



取り付け後、ウォシュレット本体を手前に引き、はずれないことを確認する

- ③ フックにかけた電源コードがたるまないように整える (コンセント位置が右側にある場合)



⚠️ 注意

- ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む (ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

4 電源プラグを差し込む

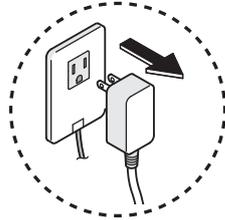
- 「運転」ランプが点灯する

本体のすき間 (ウォシュレット本体と便ふた)

ウォシュレット本体と便ふたのすき間※1

便ふたを取りはずして、
すみずみまでお手入れができます。

- 1** 電源プラグを抜き、
ウォシュレット本体を
取りはずす (P.40)



水でぬらした
やわらかい布



トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

- 2** 便ふたを取りはずす
便ふたを少し手前に傾ける

↓
A: 左側を外側に広げ

↓
B: ヒンジ部を凸部から
はずし引き上げる

↓
C: 右側をはずす

- 3** 水でぬらしたやわらかい布を
よくしぼって、ふく

- 4** 便ふたを取り付ける

D: 右側のピンとヒンジ部を合わせる
↓
便ふたを少し手前に傾ける

↓
A: 左側を広げながら、

E: ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

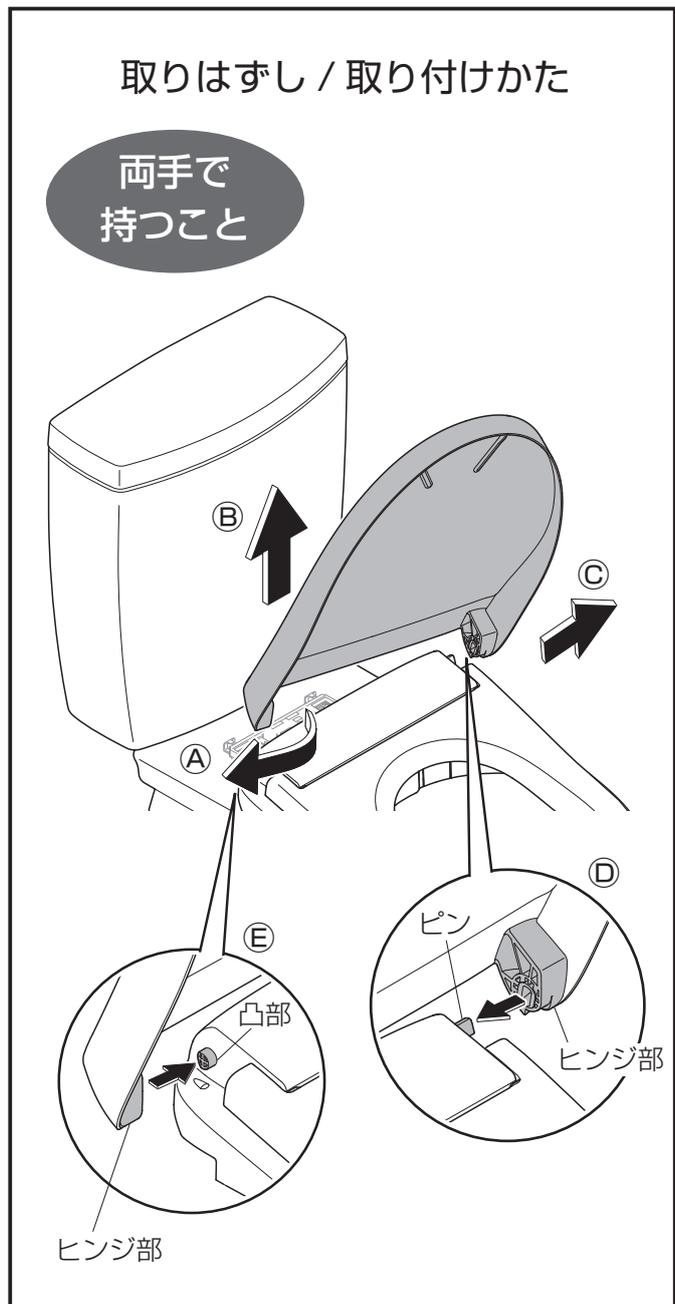
- 5** ウォシュレット本体を取り付
けて、電源プラグを差し込む
(P.40)

・「運転」ランプが点灯する

- 6** 便ふたを開閉して
取り付けを確認する

取りはずし / 取り付けかた

両手で
持つこと



お手入れ

※1 便ふた付の場合のみ

お手入れ

ノズル

脱臭フィルター

ノズル

<汚れが気になるとき(ノズルそうじ)>

1

ノズルを出す

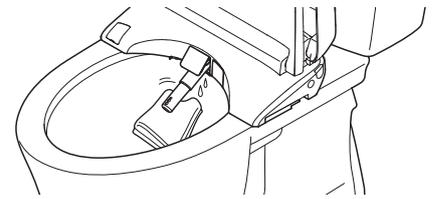
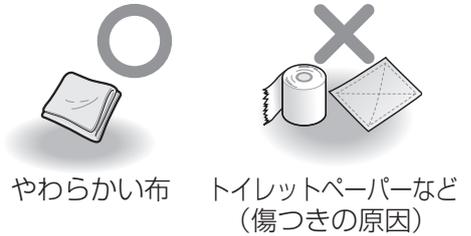
(1)  **5回押す**

- ・「ピッ」という電子音が鳴り、<設定モード>に入る
- ・<設定モード>中は、約20秒以内に次のボタンを押す

(2) ①②③の順に押す



- ・ノズルが出て掃除のための水が出る
- ・約5分後に自動で戻る



2

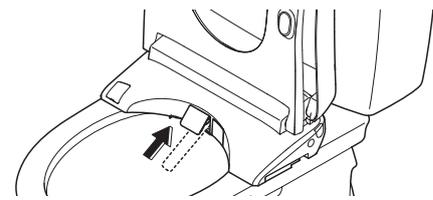
やわらかい布で水ぶきする

- ・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない(破損や故障の原因)

3

 **押す**

- ・ノズルが戻る

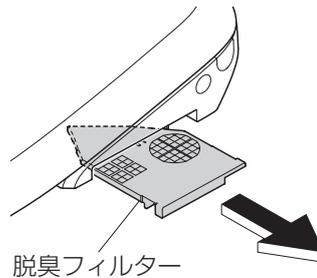


脱臭フィルター

1

電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす

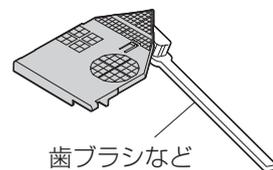
- ・つまみを持って、外側に引き出す
- ・無理に引っ張らない(破損や故障の原因)



2

歯ブラシなどで掃除をする

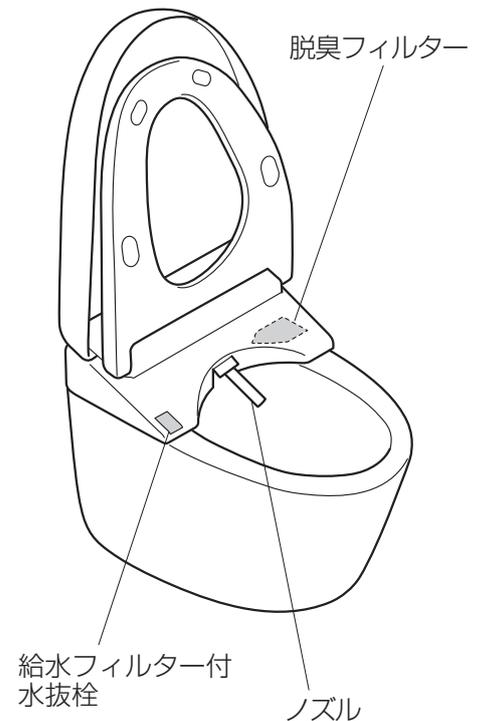
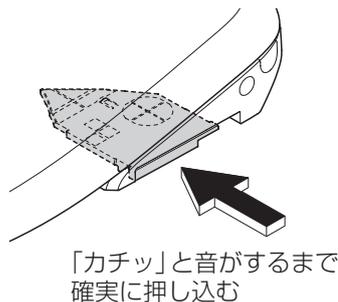
- ・水洗い時は、取り付け前に水気を取る
- ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.58)



3

脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する



給水フィルター付 水抜栓

<水勢が弱くなったと思ったとき>

- 1** 止水栓または元栓を閉める (P.4)
・給水が止まる

⚠ 注意


 止水栓や元栓を開けたまま、
給水フィルター付水抜栓を
取りはずさない
(水が噴き出す原因)

- 2** ノズルきれい
WATER CLEAN 押す



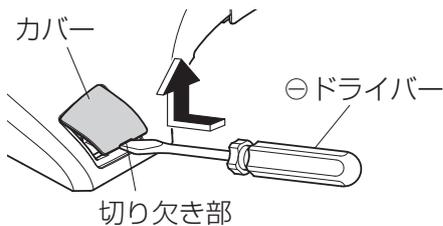
(給水管の圧抜き)

- 3** 電源プラグを抜く

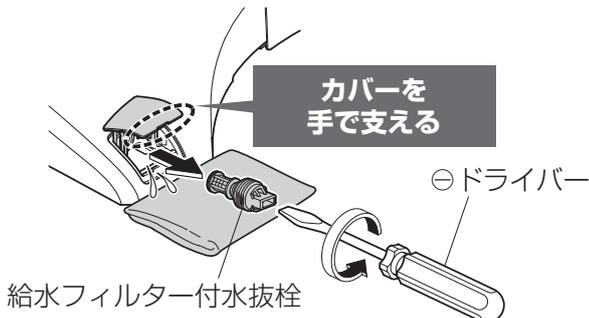
- 4** 便座・便ふたを開ける

- 5** カバーを開けて、
給水フィルター付水抜栓を
取りはずす

- ①カバーの切り欠き部に⊖ドライバーを
差し込んで開ける



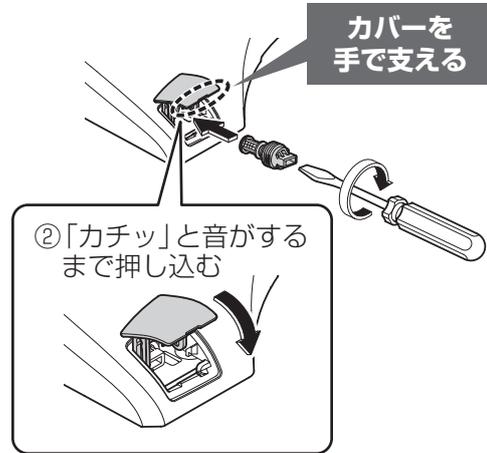
- ②給水フィルター付水抜栓を
⊖ドライバーでゆるめて、引っ張る



- 6** 歯ブラシなどで掃除をする
・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミ
も取り除く
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、
交換をおすすめします。(購入はP.58)

- 7** 給水フィルター付水抜栓を
取り付け、カバーを閉める

- ①給水フィルター付水抜栓を押し込み、
⊖ドライバーで確実に締める



- 8** 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

- 9** 止水栓または元栓を開ける
(P.13)

こんなときは

断水で水が流せないとき

お使いの便器の取扱説明書をあわせてご確認ください。

- 1 バケツで水を流す
- 2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す
(水位が上がらなくなるまで)
・においを防ぐため



お願い

- ・作業前に、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。(AP2K・AP2以外) (P.28)
- ・断水が復帰したら、使用前に必ず本製品以外で水を出して、給水管内の空気を抜いてください。(本製品に空気や異物が入り込むことによる故障の原因)
- ・その後、必ず大洗浄してください。(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

リモコンで操作できないとき

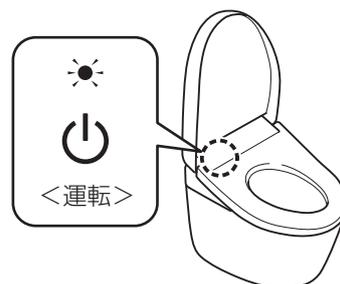
■リモコンの電池切れ予告マークが点滅しているときは、電池を交換してください。(購入は P.58)



の場合
電池の交換時期です。

■電池の交換のしかた

- 1 電源プラグを抜く
- 2 リモコンをハンガーから取りはずす (P.12)
- 3 電池カバーを開け、電池を交換する (P.12)
・電池切れ予告マークが消灯する
- 4 リモコンをハンガーに取り付ける (P.13)
- 5 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する



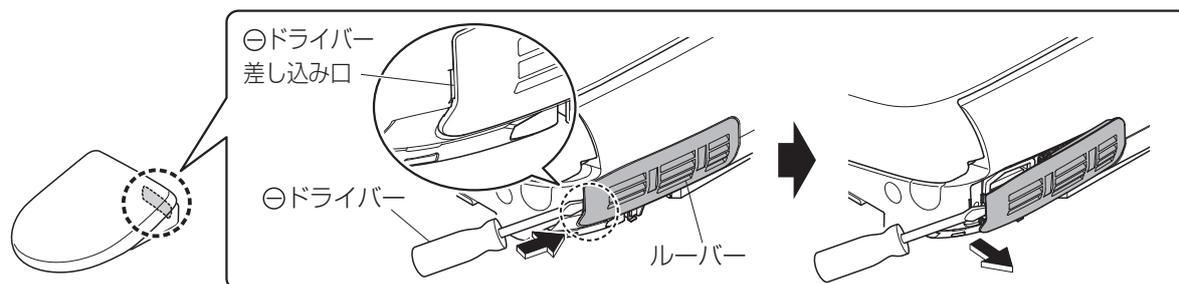
脱臭が弱くなったとき

脱臭フィルターを掃除してください。(P.42)

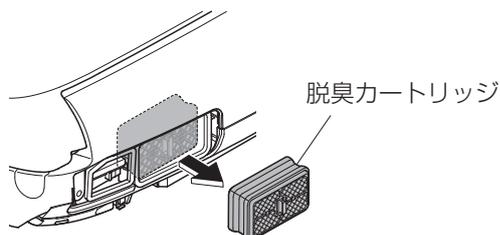
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.58)

1 電源プラグを抜き、ウォシュレット本体を取りはずす (P.40)

2 ウォシュレット本体右後方部のルーバーを取りはずす



3 脱臭カートリッジを取りはずす

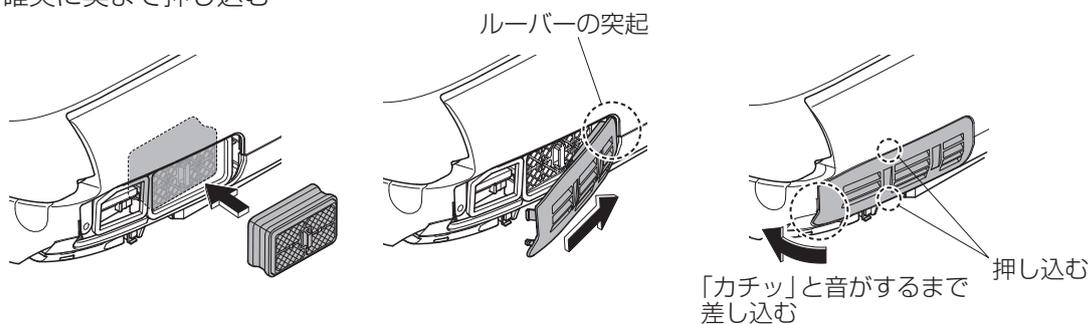


ご注意

•脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

•確実に奥まで押し込む



5 ウォシュレット本体を取り付けて、電源プラグを差し込む (P.40)

•「運転」ランプが点灯する

必要なとき

こんなときは

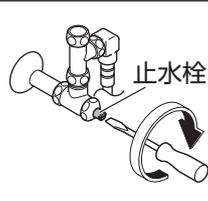
凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(AP2K・AP2以外)(P.28)を「切」にしてください。

凍結予防のしかた

1	ロータンクなどの水を抜く	ロータンクの場合	フラッシュバルブの場合	専用止水栓の場合
⚠注意 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない (水が噴き出す原因)	① 止水栓を⊖ドライバーで閉める、または元栓を閉めて、給水を止める			
	② ロータンクレバーを回したり、便器洗浄リモコンなどで便器洗浄をおこなって、水を完全に抜く			

2  押す
(給水管の圧抜き)

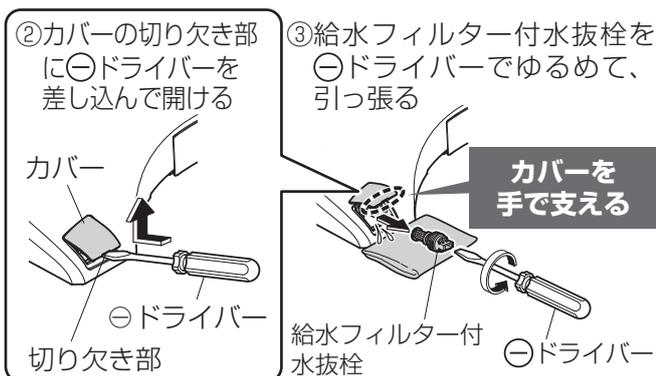
3 電源プラグを抜く

4 配管の水を抜く
① 便座・便ふたを開ける

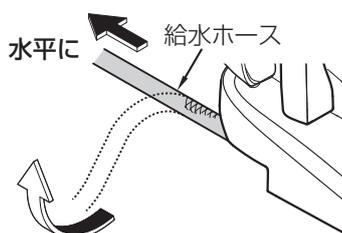
② カバーの切り欠き部に⊖ドライバーを差し込んで開ける

③ 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめて、引っ張る

カバーを手で支える



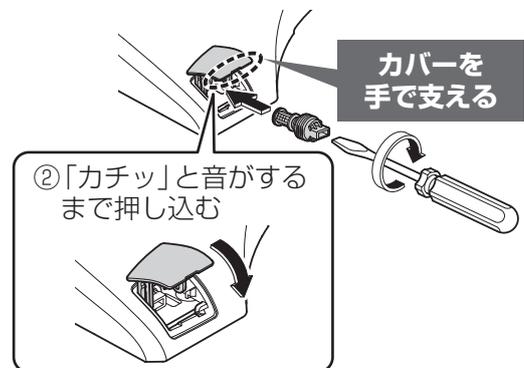
④ 給水ホースの水を抜く



5 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める
① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

カバーを手で支える

② 「カチッ」と音がするまで押し込む



6 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

7 便座温度を「高」にする(P.18)
・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。(P.47)

長期間使わないとき

トイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)

お願い ・凍結の恐れがあるときは、凍結予防を行ってください。(P.46) (製品が破損する恐れ)

水抜きのしかた

- 1 ロータンクなどの水を抜く
(P.46 手順 ①)
- 2 ノズルを出す
(P.46 手順 ②)
- 3 電源プラグを抜く
- 4 配管の水を抜く
(P.46 手順 ④ ⑤)

■凍結のおそれがあるときは

- ・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

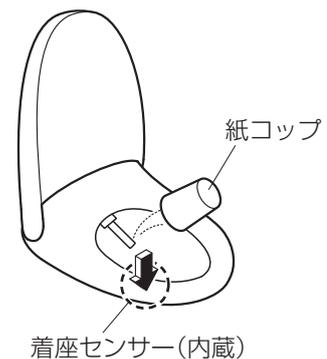
- ・再通水が必要です。(下記)

再通水のしかた

- 1 止水栓または元栓を開ける
・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する
- 2 電源プラグを抜いているときは
電源プラグをコンセントに差し込む
・「運転」ランプが点灯する
- 3 ノズルから水を出す
 - ①手または腕で着座センサー部(詳細はP.8を参照)に触れたまま、
 - ②リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
・水は紙コップなどで受けてください。
 - ③手または腕を着座センサー部からはずす

■残水が凍結して水が出ないとき

- ・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める



必要なとき

故障かな？と思ったら

まず、P.48～54の処置方法をお試しください。

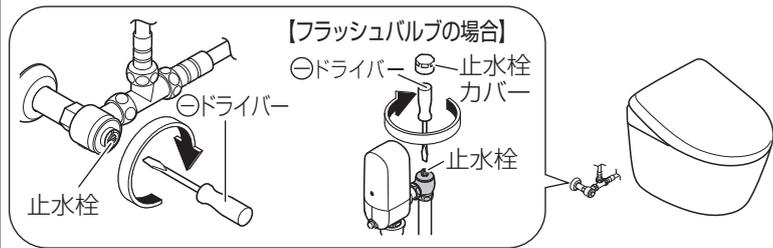
それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

水漏れしているとき

止水栓を閉め電源プラグを抜いて、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。

⚠注意

❗ 水漏れが起きたら、止水栓を閉める



ウォシュレット本体が動かないとき

運転ランプが点灯していますか？

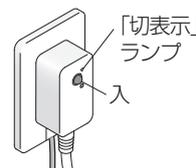
運転ランプが「点灯」しているとき

- 着座センサー部に肌が触れるように座っていますか？
→ 着座センサー部に肌が触れると、着座センサーが検知します。(P.8)
- 便座・便ふた^{※1}カバーを使っていますか？
→ カバーを取りはずす



運転ランプが「消灯」しているとき

- 電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか？
→ 「入」ボタンを押す(ランプ消灯)
- 配電盤のブレーカーが入っていますか？
→ 停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する



運転ランプが「点滅」しているとき

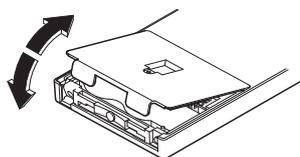
- ウォシュレット本体がきちんと取り付けられていません。
→ 再度取り付けてください。(P.40)

リモコンで動きますか？



の場合

- リモコンの電池切れ予告マークが点滅していませんか？
→ 電池を交換する (P.12、44)



リモコンは電池で動いています



- ウォシュレットやリモコンの近くに金属物を置いていませんか？
→ 金属物を移動してください。

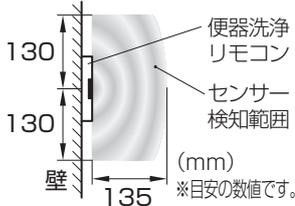
※1 便ふた付の場合のみ

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
ノズル(洗浄水)が出ない	●冬場など気温が低いときは、お湯を出す準備のためリモコンのボタンを押してからノズルが出てくるまで時間がかかる場合があります。	—
	●約2時間以上連続して座っていませんか？(安全のため、操作できなくなります) →一度便座を立ち、再度お使いください。	—
	●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。	裏表紙
	●便座に座るとき、着座センサー部に便座カバーや洋服などがかかっていますか。または、着座センサー部に触れずに座っていませんか。 →着座センサーの位置を確認して、肌が直接接触するように座ってください。	8
	●便座・便ふた ^{※1} カバー、幼児用便座などを使っていますか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。	9
ノズルは出るが洗浄水が出ない/洗浄水の勢いが弱い	●「ノズルきれい」ボタンを押していませんか？ ・「ノズルきれい」ボタンを押したときは、ノズル付近からきれい除菌水が出て、ノズルを洗浄します。 →ノズルを出してお手入れしたいときは、「ノズルそうじ」をしてください。	16,42
	●断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	—
	●止水栓が閉まっていますか？ →止水栓を全開にしてください。	13
	●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	43
洗浄水が冷たい	●水勢の設定が弱くなっていませんか？	16
	●温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめの温水温度が低いことがあります。	19 —
途中で止まる	●おしり・ビデ洗浄は約5分間連続使用すると自動で止まります。	—
	●着座センサーが検知しにくくなっていませんか？ →途中で腰を浮かせたり、便座の左よりに座ると、着座センサーが検知しにくくなり途中で止まる場合があります。	8
ノズルから勝手に水が出る	●便座に座ると、お湯を出す準備のために数秒間水が出ます。	—
	●きれいサインがサイクル点灯していませんか？ ・「ノズルきれい」がはたらき、ノズルを洗浄しています。	15
温風乾燥の温度が低い	●乾燥温度の設定が低くなっていませんか？	20
途中で止まる	●約10分間連続使用すると自動で止まります。	—
	●着座センサーが検知しにくくなっていませんか？ →途中で腰を浮かせたり、便座の左よりに座ると、着座センサーが検知しにくくなり途中で止まる場合があります。	8



※2 AP2AF・AP2・AP2A以外

故障かな？と思ったら

こんなとき		ご確認ください	参照ページ
便器洗浄リモコンを操作しても便器洗浄しない	▶	● 連続してボタンを押していませんか？ (流すボタンを押した後、約10～20秒間は操作を受け付けません。)	—
	▶	● 断水していませんか？ →バケツで水を流してください。	44
	▶	● 止水栓が全開になっていますか？	13
自動で便器洗浄しない/ タイミングが遅い	▶	 ● 太陽光が直接センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。	—
	▶	● 「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。	28
	▶	● 「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間 →約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。	17 17
	▶	● 便座に座るとき、着座センサー部に便座カバーや洋服などがかかっていますか。または、着座センサー部に触れずに座っていませんか。 →着座センサーの位置を確認して、肌が直接触れるように座ってください。	8
	▶	● 「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 (約10秒後→約5秒後または約15秒後)	28
勝手に便器洗浄する	▶	● 「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ →「切」に変更することもできます。 ● 着座センサーや人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →途中で腰を浮かせたり、便座の左よりに座ると、着座センサーが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。 →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。	28 8 10
	▶	 ● 太陽光が直接センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。 ● センサーの検知範囲内に障害物を置いていませんか？ →センサーの検知範囲内に障害物が入らないようにしてください。	—
		 便器洗浄リモコン センサー検知範囲 (mm) ※目安の数値です。	

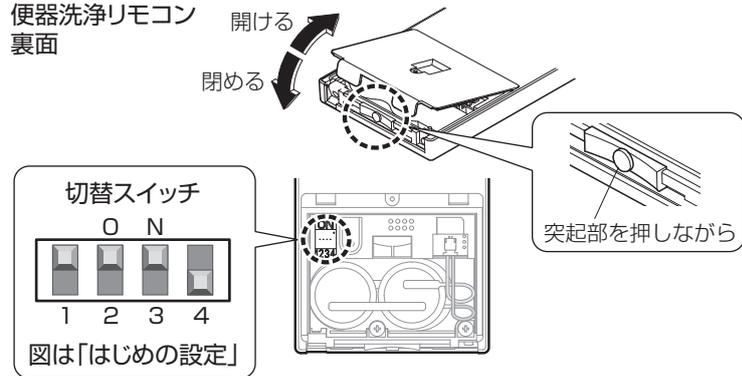
※1 AP2K・AP2以外

勝手に
便器洗浄する



の場合

- 人や障害物をセンサーが検知して、意図せず便器洗浄することがあります。
→下記手順でセンサーの設定を変えると、改善されることがあります。
- ①便器洗浄リモコンをハンガーから取りはずす (P.12)
- ②便器洗浄リモコン裏面の電池カバーを開ける



- ③<検知距離の設定>
検知範囲を狭めます。



※上記の設定後、状況が改善されない場合のみ次の設定をおこなってください。
<手かざし時間の切替方法>
検知するまでの時間を長くします。



- ④便器洗浄リモコン裏面の電池カバーを閉める
- ⑤リモコンをハンガーに取り付ける (P.13)

- 24時間以上便器洗浄されなかったときに、配管を保護するため設備保護洗浄がはたらき自動で便器洗浄します。
→「切」に変更することもできます。

37

- 「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。
- 「入」の場合でも、便座・便ふたを閉じてから約15秒間オートふた開閉を行いません。
・便ふたをリモコンや手で閉じたとき
(使い勝手を考慮して、便ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。)
→いったんトイレの外に出て、約15秒以上たってから便器に近づくか、リモコンで開閉してください。

29

16

自動で便ふたが
開かない

- 「ふたが開くまでの時間」を「中間」・「長い」に設定していませんか？

30

- 電源プラグを差し込んでから約20秒間は、自動で開きません。
→リモコンで開閉してください。

16

- 便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。

9

- 「オート便器洗浄」などの機能がはたらいているときは、人体検知センサーが検知しにくい場合があります。

—

故障かな？と思ったら

こんなとき		ご確認ください	参照 ページ
便座・便ふた（オートふた開閉） ※1	自動で便ふたが開かない	● 人体検知センサーの検知距離を変更することができます。	37
	自動で便ふたが閉まらない	● 「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？ → 「入」にしてください。 ● 次の場合は人がいなくなつてから約90秒後に便ふたが閉まります。 ・ 便座に座らなかったとき ・ 便座に座る時間が約6秒未満のとき	29 —
	便ふたが勝手に開く	● 人体検知センサーは、便器正面側のトイレのドアや壁を透過して人の動きを検知するため、トイレの外にいても「オートふた開閉」がはたらき、便ふたが開く場合があります。 → 「オートふた開閉」を「切」に変更することもできます。 → センサーの検知距離を変更することができます。 ● トイレに小便器や洗面台が併設されていませんか？ → 小便器などを使用の際に人体検知センサーが検知して便ふたが開閉することがあります。	29 37
	便ふた・便座が勝手に閉まる	● 「オートふた開閉」が「入」になっていませんか？ → 「切」に変更することもできます。 ● 「オートふた開閉」が「入」のときは、便座を手で開けると自動で閉まります。 ● 「ふたが閉まるまでの時間」を「短い」に設定していませんか？ ● 便座に座るとき、着座センサー部に便座カバーや洋服などがかかっていますか。または、着座センサー部に触れずに座っていませんか。 → 着座センサーの位置を確認して、肌が直接触れるように座ってください。	29 15 29 8
	開くとき途中で止まる（閉まる）	● 電源プラグを差し込んで最初に開くときに障害物があると、次から途中で止まる（閉まる）ことがあります。 → 障害物がない状態で電源プラグを抜き、約5秒後に差し込みなおし、リモコンの「便ふた開閉」ボタンを押してください。	16
	便ふたが閉まらない	● 機能の使用状況により便ふたが閉まる時間が異なる場合があります。	—
	リモコンで開閉できない	● 自動では開くとき → 「リモコンで動きますか？」を確認してください。 ● 自動でも開かないとき ・ 便ふたが正しく取り付けしていない可能性があります。 → 正しく取り付けてください。	48 41
	便座・便ふた	便座が冷たい	● 便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか？
		● 節電中になっていませんか？ ・ ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かくなります。 → 節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	— 24,25
		● 便座に長時間座っていませんか？ ・ 座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。→ 一度便座を立ち、再度お使いください。	—
		● 便座・便ふた ^{※2} カバーを取り付けていませんか？ → カバーは、はずしてください。	9
		● 「暖房便座オフモード」が「入」になっていませんか？ ・ 室温が約26℃以上になると、自動で便座の温度を「切」にしています。	19,31

※1 AP2K・AP2AK・AP2・AP2A以外

※2 便ふた付の場合のみ

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた	勝手に便座・便ふたが閉まって便器洗浄する※1	●「オート便ふた閉止後洗浄」が「入」になっていませんか？	35
	節電ランプが点灯しない	● 電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ ・設定が解除される場合があります。→もう一度設定してください。	24,25
節電	オフタイム節電が作動しない	● トイレの使用有無を記憶するのに7日間かかり、8日目から節電します。 ● 電源プラグを抜くなどして電源がおちると、オフタイム節電に記憶されている時間帯が消え、再び電源を入れた時点から記憶をはじめ、8日目から節電します。 ● オフタイム節電がはたらいているとき(便座ヒーターが「切」の時間帯)に便座に座ると、この時間帯のみ約3週間は便座ヒーターが設定温度になります。	22 — —
	脱臭がきかない	● 「脱臭」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ● 便座に座っても、作動音が聞こえないとき →着座センサー部に肌が触れるように座ってください。 便座に座ると、作動音が聞こえるとき →脱臭フィルターを掃除してください。 それでもおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	32 8 42 45
脱臭	異臭がする	● 市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	45
	オートパワー脱臭が作動しない	● 「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ● 便座から立ち上がって約10秒後に作動します。	32 —
きれい	きれいサイン・便器内LEDが点灯しない	● 「きれいサイン」「便器内LED」の設定が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。	33
	プレミストアフターミストが出ない	● 「便器きれい」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 ● 便座が開いているときは出ません。 ● アフターミスト終了後、約90秒間はプレミストしません。 ● トイレ入室時に便ふたが閉まっている場合は、プレミストしません。※3 →便ふたを開けてください。	31 —
	プレミストが勝手に出る	AP2AFの場合 ● 人体検知センサーは、便器正面側のトイレのドアや壁を透過して人の動きを検知するため、トイレの外にいても「便器きれい」がはたらき、プレミストする場合があります。 →「便器きれい」を「切」に変更することもできます。	31
		AP2K・AP2AK・AP2・AP2Aの場合 以下の場合に、プレミストが出ます。 ・(便ふたが開いた状態で※3) 人体検知センサーが検知したとき。 →人体検知センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。 ・便ふたを手で開けたとき※3 ● 洗浄機能(おしり・ビデ)を使用しない時間が約8時間になると、「便器きれい」がはたらき便器内にミストをかけます。	58 15

必要なとき

※3 AP2、AP2Aの便ふた付の場合

故障かな？と思ったら

こんなとき		ご確認ください	参照ページ	
便 ふ た 閉 止 後 洗 浄 ※1	オート便ふた閉止後洗浄が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「オート便ふた閉止後洗浄」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 <p>「オート便ふた閉止後洗浄」が「入」の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「オート便器洗浄」「オートふた開閉」の設定を確認してください。 ●「オート便器洗浄」が「入」の場合でも、次のときは「オート便ふた閉止後洗浄」を行いません。 <ul style="list-style-type: none"> ・便器洗浄後の約60秒間 →約60秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ・立って使用したとき 	35	
	自動で便ふたが閉まるまでの時間が早いまたは遅い	<ul style="list-style-type: none"> ●「ふたが閉まるまでの時間」を変更することができます。 (約15秒後→約10秒後または20秒後) 	36	
	配管接続部から水漏れする	<ul style="list-style-type: none"> ●接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。 	—	
そ の 他	ウォシュレット本体がガタつく	<ul style="list-style-type: none"> ●ウォシュレット本体を固定しているボルトがゆるんでいませんか？ →ウォシュレット本体を取りはずしたあと、ベースプレートのボルトをしっかりと固定してください。 	40	
	ウォシュレット 本体から音がする	入室したとき	<ul style="list-style-type: none"> ●「便器きれい」が「入」のときは、便器内に汚れを付きにくくするためプレミストがはたらき、ミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。 	31
		使用後、便器から離れるとき	<ul style="list-style-type: none"> ●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約60秒間、においを吸い込む力をアップするための音がします。 →「切」に変更することもできます。 ●「ノズルきれい」が「入」のときは、洗浄機能(おしり・ビデ)を使用した場合に、ノズルを出してきれい除菌水で洗浄する音がします。 →「切」に変更することもできます。 ●「便器きれい」が「入」のときは、便座に座って使用した場合に、便器内にきれい除菌水のミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。 ●「ノズルきれい」などがはたらいたあとに、ノズルを出して製品内部の残水を抜くための作動音がします。 ●製品の換気のためにファンが作動する音がします。(約30分間) 	32 31 31 —
		使用していないとき(夜間など)	<ul style="list-style-type: none"> ●「ノズルきれい」または「便器きれい」が「入」のときは、約8時間洗浄機能(おしり・ビデ)を使用しない場合に、次のような音がします。 「ノズルきれい」：きれい除菌水でノズルを洗浄する音 ：動作のあとにノズルを出して製品内部の残水を抜く音 「便器きれい」：便器内にきれい除菌水のミストをかける音や作動音 →「切」に変更することもできます。 ●凍結による破損を予防するために、ノズルを出して製品内部の残水を抜く作動音がする場合があります。 	31 —

※1 AP2K・AP2AK・AP2・AP2A以外

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな?と思ったら」(P.48～54)をご確認ください。

保証書

- 必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品(※1)の最低保有期間は、製品の生産終了後10年です。
※1 機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの

補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。保有期間内においても仕様・形状・材質などが異なる部品での提供となる場合がありますので、ご了承ください。また、補修用性能部品の価格は予告なく変更する場合があります。

■部品交換について

- 長年ご使用の場合は、安全・安心の観点から、故障部品以外の電子・電気部品についても同時交換(有料)をおすすめいたします。
- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

修理を依頼される時

■保証期間中の修理依頼

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼される時は必ず保証書をご提示ください。

■保証期間経過後の修理依頼

- お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番(TCF・・・) → 便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

お客様の個人情報のお取り扱い

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先 安心・信頼のTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8：00～18：00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く) 営業時間：9：00～17：00

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

※標準修理料金以外で発生した費用につきましては、ご請求させていただく場合があります。

必要なとき

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

ご自宅の温水洗浄便座、
何年お使いですか？
故障していませんか？

長年のご使用や故障したままのご使用は、
電子・電気部品が劣化して発煙・発火などの恐れがあります。



温水洗浄便座を安全に使う3つのポイント

①

定期的な点検を
おすすめします。
まずは自分で
安全チェックを。

安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。

②

リコール製品や
故障した製品は
使わない
でください。

発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止してください。

③

長期間お使いの
製品は点検と
買い替えを
ご検討ください。

長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- トイレが焦げ臭いなどいつもと違うにおいがする。
- 便座がときどき冷たい(節電中は除く)。
- 便座が異常に熱いときがある。
- お湯や温風が異常に熱い、または冷たいときがある。
- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある。
- 便座コードの発熱やねじれ、キズ、挟み込みがある。
- 便座にひびや割れがある。
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている。
- 電源プラグやコードの発熱や焦げ、変色がある。
- 製品や便器を伝って水漏れしている。
- 使うときだけ少量の水がたれて水漏れしている。

上記症状は、発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

発行元： 一般社団法人
日本レストルーム工業会

<https://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ

検索



詳細はこちらを
ご覧ください

仕様

項目		機種：AP2AF	機種：AP2K / AP2AK	機種：AP2 / AP2A
定格電源		交流 100 V 50 / 60 Hz		
定格消費電力		1262 W	1260 W	1261 W
区分 ^{※1}		瞬間式		
年間消費電力量 ^{※2※3}		84 kWh/年 (107 kWh/年)	86 kWh/年 (110 kWh/年)	[TCF5831R・TCF5831YR] 82 kWh/年 (104 kWh/年) [TCF5831PR] 86 kWh/年 (110 kWh/年)
電源コード長さ		1.0 m (漏電保護プラグ付)		
洗浄装置	吐水量 ^{※4}	おしり洗浄	約 0.27 ~ 0.43 L / min	
		ビデ洗浄	約 0.29 ~ 0.43 L / min	
	吐水温度	温度調節範囲：切、約 35 ~ 40 °C		
	ヒーター容量	1200 W		
	安全装置	温度ヒューズ		
	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁		
温風乾燥装置	温風温度 ^{※5}	—	温度調節範囲：約 35 ~ 60 °C	—
	風量	—	約 0.25 m ³ /min	—
	ヒーター容量	—	261 W	—
	安全装置	—	温度ヒューズ	—
暖房便座	表面温度	温度調節範囲：切、約 28 ~ 36 °C		
	ヒーター容量	50 W		
	安全装置	温度ヒューズ		
脱臭装置	方式	O ₂ 脱臭		
	風量	標準モード：約 0.09 m ³ / min、パワーモード：約 0.16 m ³ / min		
	消費電力	標準モード：約 1.6 W、パワーモード：約 4.0 W		
擬音装置		水の流れる音 (3音源選択式/ポリウム付)	—	水の流れる音 (3音源選択式/ポリウム付)
給水圧力		最低必要水圧：0.05 MPa (流動時)、最高水圧：0.75 MPa (静止時)		
給水温度		0 ~ 35 °C		
周囲使用温度		0 ~ 40 °C		
製品寸法		幅 383 × 奥行 530 × 高さ 103 mm	幅 383 × 奥行 519 × 高さ 94 mm	[TCF5831R] 幅 383 × 奥行 530 × 高さ 103 mm [TCF5831YR・TCF5831PR] 幅 383 × 奥行 519 × 高さ 94 mm
製品質量		約 4.7 kg	約 3.8 kg	[TCF5831R] 約 4.6 kg [TCF5831YR] 約 3.6 kg [TCF5831PR] 約 3.7 kg

●この製品は、日本国内専用品です。

■抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは JIS Z 2801 の抗菌性試験方法による試験を JNLA 認定試験所で実施し、その結果が JIS Z 2801 の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン (ボタン)、便器洗浄リモコン (ボタン)

抗菌剤の種類	無機系
抗菌性能持続性	(一社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
安全性	(一社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

※1 省エネ法 (2012年度基準) の区分

※2 省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値、() 内は節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

※3 便ふた付の場合の仕様で記載しています。

※4 水圧 0.2 MPa のとき (流動時)

※5 温風吹出口における当社測定点の温度

交換部品 / 別売品

- 仕様、品番などは、予告なく変更する場合があります。
希望小売価格などの詳細は、TOTO パーツショップをご確認ください。
<https://tom-parts.jp.toto.com>



交換部品

■給水フィルター付水抜栓 (P.43)



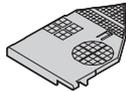
品番	TCM9032
----	---------

■便ふたクッション (P.10)



品番	TCM1794
----	---------

■脱臭フィルター (P.42)



ご購入には、便ふた裏などに記載している色名が必要です。

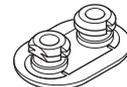
品番	TCM9920
----	---------

■脱臭カートリッジ (P.45)



品番	TCM11074
----	----------

■便座クッション (P.11)



品番	TCM1792R
----	----------

■電池 (P.44)



品番	TCM558R
----	---------

別売品

■クッション (取付説明書付)

便ふたが窓枠・壁などに当たる場合の、当たり音軽減に。



品番	TCA301
----	--------

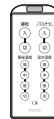
■シール (人体検知センサー用)

センサーの検知範囲を調整するシールです。

品番	TCA299
----	--------

■ウォシュレット[®]管理清掃用リモコン

日々のお手入れ時に、ウォシュレットの運転「入/切」や温度調節などをワンタッチで操作できます。



品番	TCA393
----	--------

TOTO メンテナンス (株)TOTO パーツセンター (裏表紙参照) でご購入の場合

■お届けについて

ご注文から 2 週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。送料につきましては、別途 TOTO パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。送料は TOTO パーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いいたします。不具合があったときは、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへご連絡ください。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

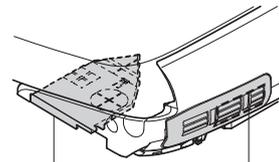
リモコン

- 電池が破裂・液漏れしていませんか？



便ふた^{※1}

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？



脱臭排気口

脱臭フィルター

- ほこりが付いている場合は、取り除いてください。(P.42)

電源プラグ

- ほこりが付いている場合は、取り除いてください。(P.38)
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

便座

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれている場合は、ご購入ください。(P.58)

給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 水漏れがありませんか？

止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？

点検箇所	実施日(年・月・日)		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
便ふた ^{※1}	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日(年・月・日)		
止水栓	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /

※1 便ふた付の場合のみ

修理・お取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話

—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.48～54)をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

ご質問に自動でお答えします! (24時間受付)
TOTO(株) ウォシュレット専用チャットへ
チャットボット <https://jp.toto.com/support>



TOTO(株) お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00～17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の
TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターへ
ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付: 年中無休
受付時間: 8:00～18:00
訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く)
営業時間: 9:00～17:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTO メンテナンス(株) TOTO パーツセンターへ
TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入は TOTO パーツショップへ (24時間受付)
<https://tom-parts.jp.toto.com>



掲載内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を!



こんな症状は
ありませんか?

- 水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体)
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ず TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。

※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>

2025.3.13
D09134